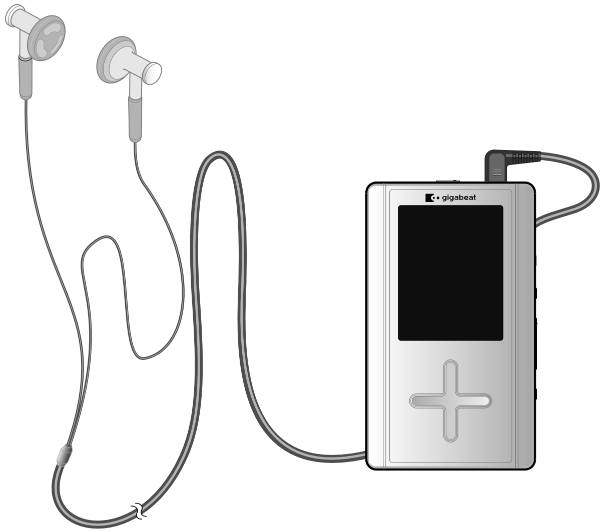
TOSHIBA

gigabeat F41 / F21 / F11

東芝 HDD オーディオプレーヤー
形名　MEGF41 / MEGF21 / MEGF11

取扱説明書



●このたびは東芝HDDオーディオプレーヤーgigabeatをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
●お求めのgigabeatを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
●お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
●保証書を必ずお受け取りください。
●製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は、本体の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。

はじめに

本取扱説明書の内容について

この取扱説明書は、本製品の基本的な操作のしかたを説明しています。あわせて「gigabeat room 取扱説明書」もご覧ください。
意匠、仕様、ソフトウェアおよび取扱説明書の内容は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

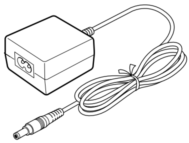
商標について

- gigabeat は株式会社東芝の登録商標です。プラスタッチ、gigabeat room および RipRec は株式会社東芝の商標です。
- Microsoft、Windows および Windows Media は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Pentiumはアメリカ合衆国および他の国におけるインテルコーポレーションおよび子会社の登録商標です。
- WOW、SRS と（●）記号は SRS Labs, Inc. の商標です。WOW 技術は SRS Labs, Inc. からのライセンスに基づき製品化されています。
- 取扱説明書に記載の商品の名称は、それぞれ各社が登録商標または商標として使用している場合があります。

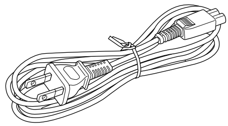
付属品一覧

gigabeat には以下の付属品があります。お確かめください。

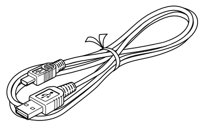
AC アダプター



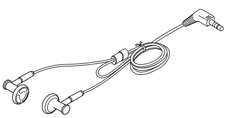
電源コード（国内専用）



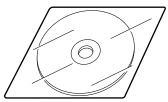
USB ケーブル



ヘッドホン



ソフトウェア CD-ROM
(TOSHIBA gigabeat room Applications Software CD)



- 取扱説明書（本書）
- gigabeat room 取扱説明書
- ネットワーク編 取扱説明書
- クイックスタートガイド
- ソフトウェア使用許諾契約書
- 保証書／お客様登録のお願い

ラジオ・テレビなどへの電波障害について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

もくじ

はじめに

準備する

使用する

その他

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味は次のようになっています。

■ 表示の説明

表　示	表　示　の　意　味
⚠ 危険	"取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと"を示します。
⚠ 警告	"取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること"を示します。
⚠ 注意	"取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること"を示します。

***1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。**
***2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。**
***3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。**

■ 図記号の例

図　記　号	図　記　号　の　意　味
🚫 禁　止	"🚫"は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指　示	"●"は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

免責事項について

- 地震や雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品および本製品に付属のソフトウェアの使用、または使用不能から生じた損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求等について、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作等から生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- お客様ご自身または権限のない第三者が修理・改造を行った場合に生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品に関し、法律の定める範囲において、いかなる場合も当社の費用負担は本製品の個品価格以内とします。
- 記憶装置（ハードディスクなど）に記録された内容は、故障や障害の原因に関わらず保証いたしかねます。
- 修理や点検のとき、お客様が記録したオーディオデータなどが消去される場合があります。あらかじめご了承ください。

ご使用になるとき

⚠ 警告

異臭・発煙・過熱などの異常が発生したときは電源を切り、AC アダプターを取りはずすこと

プラグを抜け

そのまま使用すると火災・感電・やけどの原因となります。修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

異物や水などが機器の内部にはいったときは電源を切り、AC アダプターを取りはずすこと

プラグを抜け

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店にご連絡ください。

機器を落としたり、キャビネットを破損したときは電源を切り、AC アダプターを取りはずすこと

プラグを抜け

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店にご連絡ください。

分解・改造・修理しないこと

分解禁止

火災・感電の原因となります。修理、内部の点検はお買い上げの販売店にご依頼ください。

金属類や燃えやすいものなど異物を内部に入れないこと

禁　止

火災・感電の原因となります。端子、その他の穴や隙間に、異物を入れたり落とし込んだりしないでください。

航空機内や病院内など、使用を禁止された場所では電源を切り、使用しないこと

禁　止

使用すると運行装置や医療機器などに影響を与え、事故の原因となります。
離着陸時に本機を使用することは航空法で禁止されています。

水がかかる場所で使用しないこと

水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。雨天・降雪・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。

風呂場・シャワー室で使用しないこと

風呂、シャワー室での使用禁止

火災・感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら電源配線や機器に触れないこと

接触禁止

感電の原因となります。

歩行中、自動車・オートバイなどを運転中に操作しないこと

禁　止

転倒・交通事故の原因となります。
周囲の音に気付かずに、思わぬ事故にあう原因となります。

梱包に使用しているビニール袋でお子様が遊んだりしないように、注意すること

指　示

かぶったり飲み込んだりして窒息するおそれがあります。

機器から液がもれたり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざけること

指示

機器からの液もれは、内蔵電池からの液もれです。もれた液に引火し、破裂する原因となります。お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

内蔵電池は、指定された充電方法以外で充電しないこと

禁止

火災・破裂・発熱の原因となります。

火のそばや炎天下などで充電したり、放電しないこと

禁止

内蔵電池から液もれし、引火・破裂の原因となります。

⚠注意

湿気・湯気・油煙・ほこりの多い場所で使用しないこと

禁止

火災・感電の原因となることがあります。

移動させるときはコードやケーブルをはずすこと

指示

コードやケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

お手入れするときは、ACアダプターをはずすこと

指示

取りつけたまま行うと、感電の原因となることがあります。

付属のCD-ROMを音楽用CDプレーヤーなどで再生しないこと

禁止

ヘッドホンやスピーカーを破損したり、耳をいためたりするおそれがあります。

持ち運ぶときに振り回さないこと

禁止

人やものにぶつけたりしてけがの原因となることがあります。

落としたり、強い衝撃を与えないこと

禁止

破損して火災・感電の原因となることがあります。

機器から液がもれたときは、液には触れないこと

禁止

機器からの液もれは、内蔵電池からの液もれです。液が目にはいったり、皮膚についたりすると、目や皮膚に障害を与えるおそれがあります。目にはいったときは、すぐにきれいな水で十分洗い、直ちに医師の診察を受けてください。皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。

皮膚に異常を感じたときは、すぐに使用を中止し、必ず皮膚科専門の医師に相談すること

指示

この商品に使用している材料、表面処理によって、まれに、お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

温度の高い場所に置かないこと

禁止

直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、発熱・火災の原因となることがあります。また、破損してけがの原因となることがあります。

ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎないこと

禁止

耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

表示画面に衝撃を与えないこと

禁止

破損したり、ガラスが割れたり内部の液がでてくることがあります。内部の液が目にはいったり、体や衣服についたときはきれいな水で洗い流してください。目にはいった場合は、その後医師の診察を受けてください。

乳幼児の手の届かないところに保管すること

指示

けが・事故の原因となります。

布やふとんの上に置いたり、覆ったりしないこと

禁止

熱がこもってキャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。風通しのよい状態でご使用ください。

ACアダプターについて

⚠警告

電源コードの電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続すること

交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

指示

ACアダプターを分解・改造・修理しないこと

火災・感電の原因となります。

分解禁止

時々電源プラグを抜き、刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合はきれいにすること

電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。

指示

通電中のACアダプターにふとんをかけたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないこと

火災の原因となることがあります。

禁止

ACアダプターの電源コードは

- **傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと。**
- **引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしないこと。**
- **無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと。**

火災・感電の原因となります。

禁止

⚠注意

付属の AC アダプターを本機以外の他の用途に使用しないこと

禁　止

本機以外の他の用途に使用すると、火災・故障の原因となります。

電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込むこと

指　示

確実に差し込んでいないと、火災・感電の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないこと

引っ張り禁止

コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷つき、火災・感電の原因となります。プラグを持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと

ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜くこと

プラグを抜け

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

AC アダプターと電源コードは、付属のものを使用すること

指　示

指定以外の AC アダプター、電源コードを使用すると、火災の原因となります。

使用上のお願い

取扱いに関すること

- 強い衝撃を与えないでください。破損や記録済みの内容が破壊される原因となります。
- 表示画面に無理な力を加えないでください。破損の原因となります。
- 硬いものといっしょにかばんなどに入れると、押されたときなどに壊れるおそれがあります。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- ズボンのポケットなどに入れないでください。座ったときなどに大きな力が加わり、壊れるおそれがあります。
- プラスタッチを強く押し込まないでください。内部の部品に大きな力が加わり、壊れるおそれがあります。

使用する場所について

- gigabeat をラジオ、テレビ、携帯電話などの近くでご使用になると、受信障害の原因となることがあります。その場合は、gigabeat を離してご使用ください。
- 混雑した電車内などで、大きな音量で聴くと周囲の迷惑になることがあります。

結露（露付き）について

- gigabeatを寒いところから急に暖かいところに持ちこんだときや、寒い室内で急に暖房したようなときには、本体の表面に水滴が付くことがあります。このような場合には、内部にも水滴が付いていることがありますので、電源を入れないで、1時間ほどたってからご使用ください。

お手入れに関すること

本体のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。

- ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがってください。

記録したオーディオデータについて

- gigabeat やパソコンの不具合で、オーディオデータが破損または消去された場合、そのデータ内容の補償はできません。
- gigabeat に転送し、記録したオーディオデータをパソコン内に戻しても、暗号化は解除されません。
- gigabeat に転送し、記録したオーディオデータを他の gigabeat にコピーしても、コピーしたオーディオデータは再生できません。

著作権について

- お客様が記録したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法によって、その著作者および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守の上、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

音楽CDについて

- ディスクレーベル面に COMPACT disc DIGITAL AUDIO マークのはいったものなどJIS規格に合致したディスクをご使用ください。CD規格外ディスクを使用された場合には安定した再生や最良な音質などの保証はいたしかねます。

ユーザー登録のお願い

- ユーザー登録をしていただいたお客様には、gigabeatに関するサービスや製品情報の案内をさせていただく場合がありますので、ユーザー登録にご協力いただきますようお願いいたします。

  webサイト http://room1048.jp/ でも、ユーザー登録できます。
- 出荷以降、より良くお使いいただくために、ファームウェア（gigabeat内部）のバージョンアップをする場合があります。バージョンアップの方法などはホームページに掲載いたします。

  gigabeat ホームページ　http://www.gigabeat.net/

内蔵ハードディスクについて

gigabeatにはハードディスクが内蔵されています。ハードディスクは衝撃や振動、温度などの環境の変化を受けやすく、記録されているデータが損なわれることがありますのでgigabeat をお使いの際には、以下のことにお気をつけください。

- 直射日光が当たる場所、しめ切った車の中、暖房機器の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。

  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 極端に低温になるところに置かないでください。

  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 急激な温度変化を与えないでください。

  結露が生じ、故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 雷が鳴っているときは使用しないでください。

  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 磁石やスピーカーなど磁気を発するものの近くに置かないでください。

  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 振動が強いところに置かないでください。

  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- ものを載せたり、ものを落としたりしないでください。

  破損、故障、記憶内容の消失の原因となります。
- 水のかかるところや、湿気の多いところに置かないでください。

  ぬれると使用できなくなったり、故障の原因となります。
- 近くにコップなど、液体のはいった容器を置かないでください。

  液体がこぼれると、使用できなくなったり、故障の原因となります。
- 動作中、または非動作時に振動、衝撃を与えたり、振りまわしたり、落としたりしないでください。

  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 強い力で押したり、ひねったりしないでください。

  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 内蔵ハードディスクへの書込み、読出し中は電源を切ったり、ＵＳＢケーブルを取りはずしたり、USB クレードルから抜いたりしないでください。

  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 内蔵ハードディスクに保存しているデータは、万一故障したり、変化／消失した場合に備えて、定期的にバックアップを取って保存してください。

  内蔵ハードディスクに保存した内容の損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご承知ください。

内蔵ハードディスクに関するご注意

内蔵ハードディスクは、フォーマットしないでください。フォーマットすると、内蔵ハードディスク内にあるファームウェア（gigabeat が動作するためのソフトウェア）が消失し、gigabeat が動作しなくなります。フォーマットしてしまった場合は、ファームウェアの修復が必要になります。「gigabeat room 取扱説明書」、「困ったときは」の「ファームウェアデータの修復方法」に従って修復してください。

内蔵ハードディスク内には gigabeat 用のシステムファイルやデモ用ファイルなどが置かれており、実際に使用できる領域はこれらのファイルを除いた領域となります。

廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意

- gigabeat には、ハードディスクが内蔵されています。ハードディスクを使用していた状態のまま廃棄・譲渡すると、ハードディスク上の情報を第三者に見られてしまうおそれがあります。廃棄・譲渡するときは、ハードディスク上のすべてのデータを消去してください。
  ただし、データの消去、ハードディスクのフォーマットをしただけでは、悪意を持った第三者によってデータが復元されるおそれがあります。見られたくない情報を保存していた場合には、市販のデータ消去ソフトなどを使用してデータを消去し、復元されないようにすることをおすすめします。

内蔵電池について

- 内蔵電池は、gigabeat を使用しなくても少しずつ自然放電していきます。gigabeat を長時間放置しておいた場合、内蔵電池が放電しきる場合があります。その場合は、充電してからご使用ください。
- 充電時間は内蔵電池の状態や周囲の温度などによって変わります。
- 低温の環境で使用すると、連続再生時間が短くなります。
- 内蔵電池は約 500 回充電できます。（参考値であり、保証する値ではありません）
- 内蔵電池は消耗品です。繰り返し使用していると、使用できる時間が徐々に短くなります。充分に充電しても使える時間が極端に短くなったときは内蔵電池が劣化していると思われます。新しい電池と交換してください。
- 内蔵電池の交換は、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 内蔵電池が放電しきったことによって、記憶データが変化・消失しても当社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。

内蔵電池のリサイクルについて

gigabeatの内蔵電池は、リチウムイオン充電池を使用しています。リチウムイオン充電池はリサイクル可能な貴重な資源です。gigabeatを廃棄する際には電池を取り出し、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

Li-ion

充電式電池の回収、リサイクルおよびリサイクル協力店に関するお問い合わせ先

有限責任中間法人 JBRC
TEL：03-6403-5673
ホームページ：http://www.jbrc.com

また、廃棄するとき以外は、gigabeat を絶対に分解しないでください。

電池の取り出しかたについては、74 ページをご覧ください。

ACアダプターについて

必ず付属のACアダプターをご使用ください。それ以外のACアダプターを使用すると、故障や発熱、発火の原因となることがあります。
ご使用の際は、「安全上のご注意」（➡4ページ）および以下の内容をよくお読みになり、記載事項をお守りください。

- 接続コードのプラグに、他の金属が触れないようにしてください。ショートする危険があります。
- 接続するときは、接続コードのプラグをgigabeatのACアダプタージャックにしっかり差し込んでください。それ以外の端子に差し込むと故障の原因となることがあります。
- 接続コードを抜くときは、プラグを持って抜いてください。コードを引っ張らないでください。
- 落としたり、強い衝撃をあたえないでください。
- 高温多湿のところでは使用しないでください。
- ACアダプターは室内専用です。
- ACアダプターはgigabeat以外には使用しないでください。
- 通電中、ACアダプターの表面温度が高くなる場合がありますが、故障ではありません。持ち運びは電源コードを抜き、温度が下がってから行ってください。
- 温度の影響を受けやすいものの上に置いて使用しないでください。ACアダプターのあとが残ることがあります。
- 内部で発振音がすることがありますが、異常ではありません。
- ラジオ、テレビ、携帯電話の近くで使用すると、受信障害の原因となる場合がありますので、離してお使いください。

仕様

ACアダプター（ADP－15HH）

電源	：	AC100～240V　50/60Hz
定格入力容量	：	AC100～240V　31～50VA
定格出力	：	DC5V 3A
使用温度	：	0℃～+40℃
保存温度	：	－20℃～+65℃
最大外形寸法	：	50mm X 28mm X 65mm（幅 / 高さ / 奥行き）
質量	：	約200g
接続コード長さ	：	約1.5m

お願い

- 付属の電源コードは日本国内向け（AC100V～125V）です。海外で使用する場合は、使用する地域の規格に適合した電源コードをご使用ください。

gigabeat の特長

■ ＋（プラス）型タッチセンサー「プラスタッチ™」と、画面に表示される「操作ガイド」の連動で直感的に操作できます。

■ ポケットにスッキリ収まるコンパクトボディに、大きく見やすい 2.2 型 QVGA 低温ポリシリコン TFT カラー液晶を搭載しました。

厚み 16mm、容積 107cm^3、質量 160g 。

■ 付属のソフトウェア「gigabeat room」を使って、音楽ＣＤから gigabeat へのオーディオデータ転送が簡単にできます。

■ MP3、WMA、WAV のオーディオデータが再生できます。

■ 40GB*(MEGF41)、20GB*(MEGF21)、10GB*(MEGF11)の内蔵ハードディスクが、それぞれ約 10000 曲 **、約 5000 曲 **、約 2500 曲 ** のオーディオデータ収録を実現します。

MP3、または WMA フォーマット、128kbps、4 分のオーディオデータの場合。

■ 高速通信 480Mbps の USB2.0 接続なら、CD1 枚分相当のオーディオデータが、約 30** 秒で gigabeat に転送できます。

Windows® XP Home Edition、Pentium® III 1GHz、MP3 12 曲(約 60MB、圧縮後データ、ジャケット写真なし)の場合。

■ 内蔵のリチウムイオン充電池で、約 16 時間の連続再生ができます。

常温(25℃)、バックライト非点灯、調節範囲の中央の音量で、128kbps、44.1kHz の WMA オーディオデータを再生した場合。

■ フォトビューア機能で、画像の表示ができます。

■ 画面の表示言語は、日本語、英語、フランス語、スペイン語、ドイツ語、中国語（繁体字、簡体字）の 7 種類から選択できます。

■ Windows Media® デジタル著作権管理(DRM)をサポートしているので、ライセンス付き WMA にも対応できます。

* 1GB を 10 億バイトで計算した場合の数値です。実際のフォーマットされた容量は、それぞれ表記の数値よりも少なくなります。また、あらかじめシステムファイルやデモ用ファイルで約 0.05GB を使用しています。

** これらの値は参考値であり、保証する値ではありません。
（連続再生時間は、使用条件や環境条件、内蔵電池の充電繰り返し回数などで異なります。）

本製品の概要

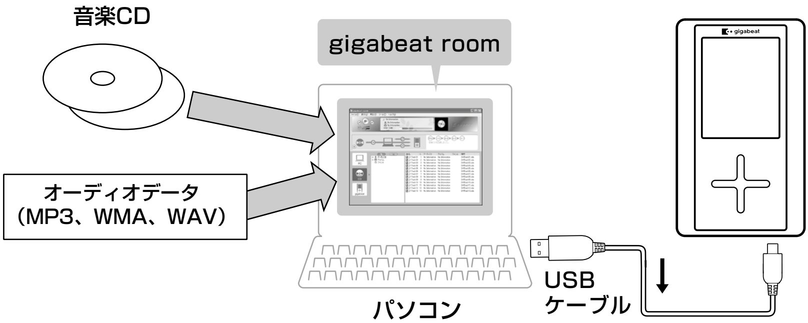
gigabeat は携帯型 HDD オーディオプレーヤーです。

再生するオーディオデータは、付属のソフトウェア「gigabeat room」、Windows Media Player 9 シリーズ、Windows Media Player10（以降 Windows Media Player 9 シリーズ／ 10 と記載します）を使って、パソコンから gigabeat に転送します。

■ gigabeat room を使って転送

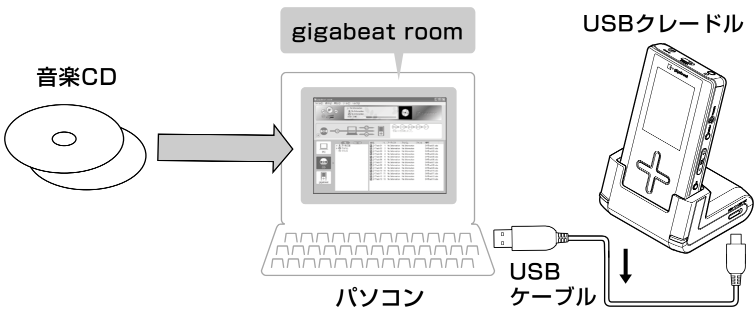
gigabeat roomについて、詳しくは「gigabeat room取扱説明書」をご覧ください。

● パソコンと gigabeat を直接接続する



● パソコンと gigabeat を USB クレードル（別売）を使って接続

RipRec機能（ワンタッチで音楽CDのデータをgigabeatに転送する）が使えます。

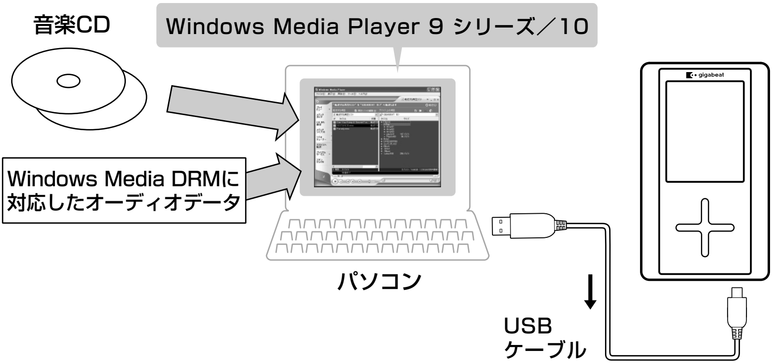


USB クレードルは別売です。

はじめに
準備する
使用する
その他

■ Windows Media Player 9 シリーズ／ 10 を使って転送

Windows Media Player 9シリーズ／10を使う場合は、「Windows Media Player 9 シリーズ／ 10 を使用するときは」（⇨「gigabeat room 取扱説明書」46 ページ）をご覧ください。



音楽CDはパソコン上で、Windows Media Player 9シリーズ／10を使って、WMA のオーディオデータに変換してから転送します。

お願い

- gigabeat では、gigabeat room、Windows Media Player 9 シリーズ／ 10 を使って転送したオーディオデータ以外は、再生できません。
- gigabeat room、Windows Media Player 9 シリーズ／ 10 を使って gigabeat に転送したオーディオデータは、暗号化されているため、gigabeat 以外では再生できません。
- 他の gigabeat にコピーしても、コピーしたオーディオデータは再生できません。
- USB ハブを使用してパソコンと接続した場合の動作は保証できません。

はじめに
準備する
使用する
その他

本製品の概要（つづき）

gigabeat を使う前に、オーディオデータを gigabeat に転送してください。

gigabeatの準備：
内蔵電池を充電する
⇨31ページ

パソコンの準備：
付属のソフトウェアをインストールする
⇨「gigabeat room取扱説明書」9ページ

gigabeat roomを使う

音楽CDをパソコンのCD-ROMドライブに入れる

パソコンとgigabeatを接続する
⇨「gigabeat room 取扱説明書」16 ページ

オーディオデータの転送：
gigabeat roomを使って音楽CDのオーディオデータをgigabeatに転送する
⇨「gigabeat room 取扱説明書」24 ページ

Windows Media Player 9 シリーズ／10を使う

オーディオデータの準備：
Windows Media Player 9シリーズ／10を使って音楽CDをオーディオデータに変換する
方法については、Windows Media Player 9シリーズ／10の「ヘルプ」をご覧ください。

パソコンとgigabeatを接続する
⇨「gigabeat room 取扱説明書」16 ページ

オーディオデータの転送：
Windows Media Player 9シリーズ／10を使ってオーディオデータをgigabeatに転送する
⇨「gigabeat room 取扱説明書」46 ページ

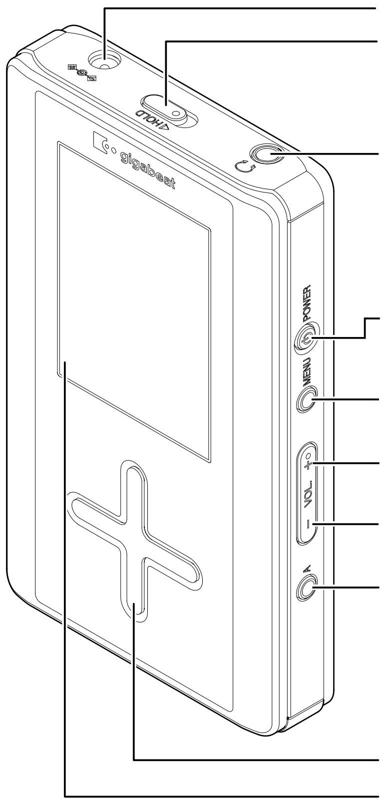
gigabeatでオーディオデータを再生する
⇨35ページ

■ gigabeat roomについて

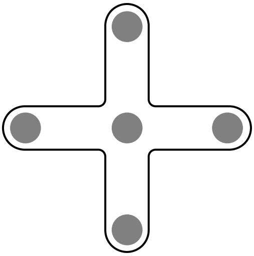
gigabeat roomは、音楽CDのオーディオデータやオーディオデータ（MP3、WMAまたはWAV ファイル）を暗号化してgigabeatに転送するソフトウェアです。gigabeat roomについて、詳しくは「gigabeat room取扱説明書」をご覧ください。

各部のなまえとはたらき

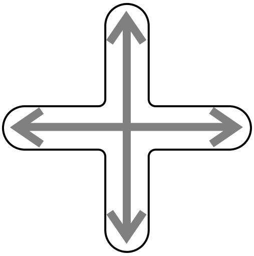
■ 本体前面／側面



■ プラスタッチの操作

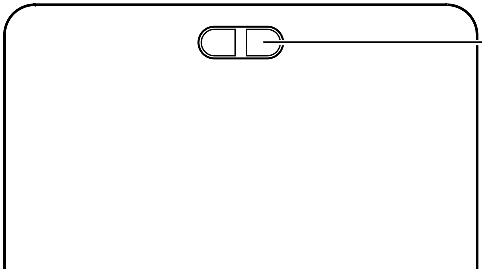


タッチ　指を触れてすぐにはなす
ホールド　指を触れたままにしておく

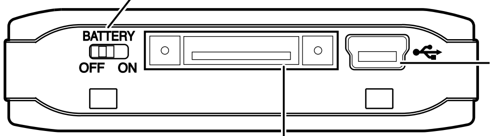


ジェスチャー　なぞる

■ 本体背面



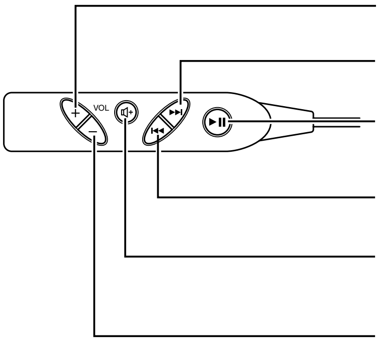
■ 本体底面



お願い

- 本体底面のUSBクレードルコネクターに、付属品、純正オプション以外のものを接続しないでください。
  付属品、純正オプション以外のものを接続して生じた故障や損害については、保証いたしかねます。

■ ワイヤードリモコン（別売）



VOL(+)ボタン
音量を上げる

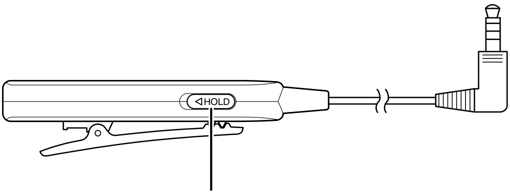
▶▶Iボタン
次へスキップする(押し続けた場合は早送りする)

▶IIボタン
再生する／一時停止する
(2秒以上押した場合：電源を切る／入れる)

I◀◀ボタン
前へスキップする(押し続けた場合は早戻しする)

イコライザボタン
イコライザを変更する ➡ 42ページ
(2秒以上押した場合：アルバムをスキップする)

VOL(−)ボタン
音量を下げる

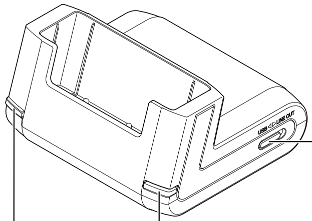


本体のヘッドホンジャックへ

HOLDスイッチ
矢印の方向にスライドさせておくとワイヤードリモコンのボタン操作を受けつけなくなり意図しない操作を防げます。ただし、本体がHOLDの状態になっていないときは、本体の操作を受け付けます。

ワイヤードリモコンは別売です。ワイヤードリモコンを使用したい場合は、別売のワイヤードリモコンセット（MEGWRC10）をお買い求めください。

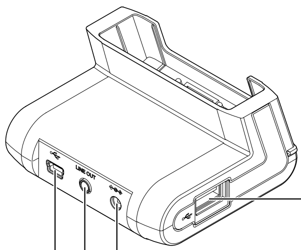
■ USB クレードル（別売）



USB/LINE OUT切換スイッチ
⇨ 59ページ

⊙→ボタン
⇨「gigabeat room取扱説明書」25ページ

↻ボタン
⇨「gigabeat room取扱説明書」41ページ



USB1.1コネクター（Aポート）
⇨ 60ページ
⇨「ネットワーク編 取扱説明書」10ページ

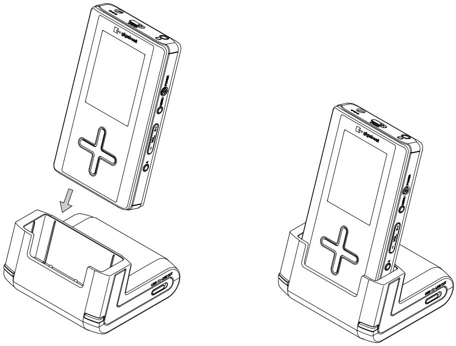
ACアダプタージャック

LINE OUTジャック⇨59ページ

USB2.0コネクター（Bポート）
⇨「gigabeat room取扱説明書」16ページ

USB クレードルは別売です。RipRec 機能やネットワーク機能を使用したい場合は、別売のUSB クレードル（MEGBCS13 またはMEGBCS13(K)）をお買い求めください。

● gigabeat と USB クレードルの接続のしかた



奥までしっかり差し込んでください。

表示画面について

■ トップ画面

電源を入れたときに表示される画面です。他の画面表示中にPOWERボタンを押しても、トップ画面が表示されます。



再生状態／再生中のオーディオデータ名

アーティスト
アーティスト別のフォルダ ⇨37ページ

アルバム
アルバム別のフォルダ ⇨37ページ

ジャンル
ジャンル別のフォルダ ⇨37ページ

プレイリスト
gigabeat roomで作成したプレイリストがはいっているフォルダ ⇨48ページ

フォルダ
パソコンから転送したファイルがはいっているフォルダ ⇨36ページ

ブックマーク ⇨46ページ

ごみ箱 ⇨49ページ

フォト
画像ファイルのフォルダ ⇨29、56ページ

デモミュージック
画像と音楽を組み合わせた作品が収められています。

設定 ⇨64ページ

操作ガイド ⇨29ページ

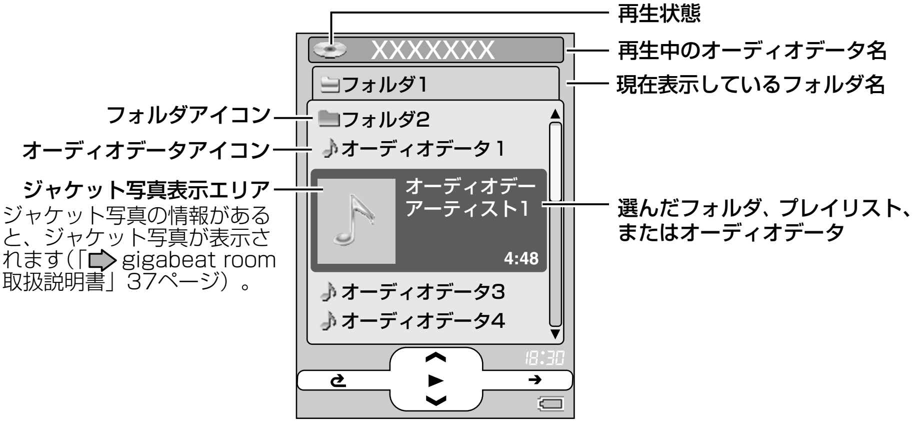
- **イコライザ** ⇨42ページ
- **再生モード** ⇨40ページ
- **イントロ** ⇨53ページ
- 18:30 **時刻表示** ⇨66ページ
- **スリープタイマー** ⇨64ページ
- **HOLD状態** ⇨20、23ページ
- **電池残量** ⇨33ページ
  ACアダプターと接続中は、 になります。

お知らせ

- 各表示画面は、デザイン、画面表示の向き、文字の大きさ、ジャケット写真表示エリアの大きさを変更することができます。
  ⇨「画面テーマを変更する」54 ページ

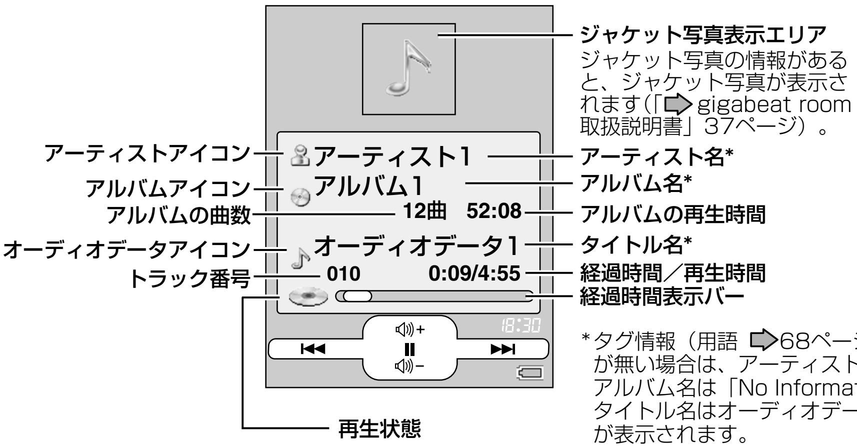
■ ナビ画面

トップ画面でアーティスト、アルバム、ジャンルなど、設定を除く項目を選び、プラスタッチの右をタッチすると、ナビ画面が表示されます。選んだ項目の内容が表示されます。



■ 再生画面

再生中のオーディオデータに関する情報が表示されます。



*タグ情報（用語 68ページ）が無い場合は、アーティスト名とアルバム名は「No Information」、タイトル名はオーディオデータ名が表示されます。

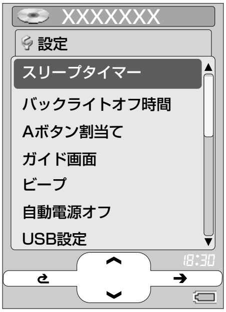
お知らせ

- 全角英数字の表示について
  フォルダ名、オーディオデータ名、プレイリスト名、アルバム名、アーティスト名、タイトル名は半角になります。
- トップ画面、ナビ画面、設定画面で、約60秒間何も操作しないと再生画面に戻ります。
- 「画面テーマ」（54ページ）で「ノーマル3」を選んだ場合、「再生時間」は表示されません。

表示画面について（つづき）

■ 設定画面

トップ画面で「設定」を選び、プラスタッチの右をタッチすると、設定画面が表示されます。設定の変更や確認ができます(➪64 ページ)。



■ MENU 画面について

MENU ボタンを押すと、表示されている画面に関連したメニューが表示されます。



- もう一度MENU ボタンを押すと、MENU 画面は消えます。または何も操作しないと約10秒でMENU 画面は消えます。
- MENU 画面の最上位画面でプラスタッチの左をタッチしても MENU 画面は消えます。

■ フォトビューア画面について

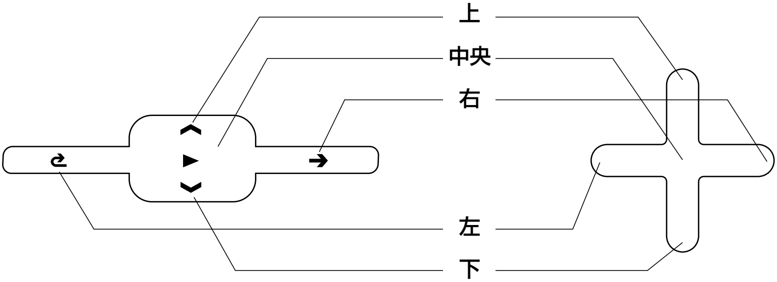
トップ画面で「フォト」を選び、プラスタッチの右をタッチすると、フォトビューア画面が表示されます。
フォトビューア画面にすると画面表示が横向きになります。



サムネイル
パソコンから転送した画像が一覧表示されます。
「画像を表示する（フォトビューア）」
56ページ

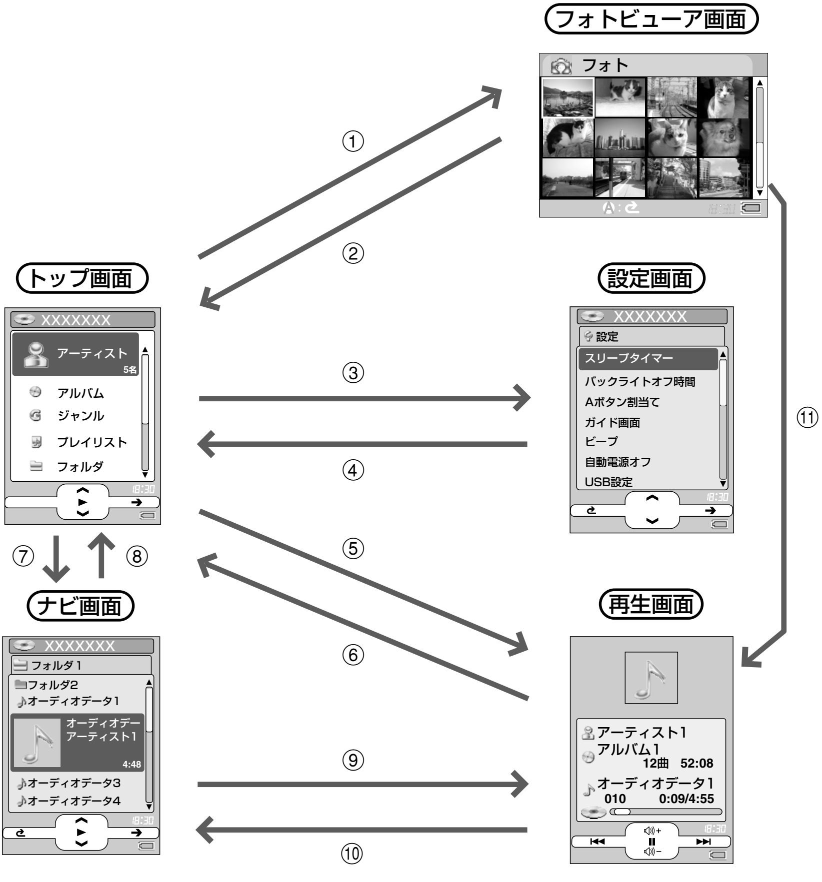
■ 操作ガイドについて

操作ガイドは、プラスタッチをタッチしたときの動作を表示しています。



- MENU 画面で「ガイド画面」の設定を「オフ」にする、または設定画面で「ガイド画面」の設定（64 ページ）を「オフ」にすると、操作ガイドを非表示にできます。
- 画面表示の向きを横向きに設定しているときは、A ボタンを押して操作ガイドの表示、非表示を切り換えることができます。

■ 画面移行のしかた



① 「フォト」を選び、右をタッチ
② 下から上にジェスチャー／POWER ボタンを押す
③ 「設定」を選び、右をタッチ
④ 最上位で左をタッチ／POWER ボタンを押す
⑤ 左から右にジェスチャー／中央をタッチ
⑥ 下から上にジェスチャー／POWER ボタンを押す
⑦ 「フォト」、「設定」以外を選び、右をタッチ
⑧ 最上位で左をタッチ／POWER ボタンを押す
⑨ 左から右にジェスチャー／中央をタッチ
⑩ 右から左にジェスチャー
⑪ 左から右にジェスチャー

内蔵電池を充電する

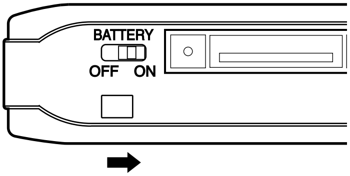
gigabeat に AC アダプターを接続すると、内蔵電池の充電が自動的に始まります。

購入後初めて使うとき、または長い間使わなかったあとは、十分に充電してください。

充電は AC アダプターを直接 gigabeat に接続する方法と、USB クレードル（別売）を使用する方法があります。また、 パソコンと USB 接続しても充電できます。

● 準備

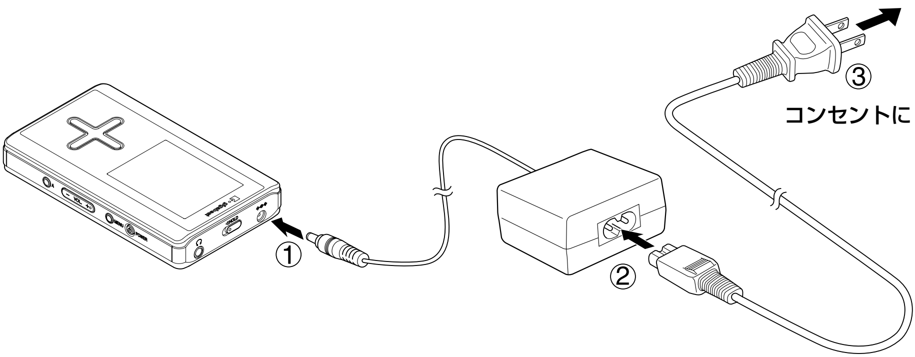
本体底面の BATTERY（バッテリー）スイッチを「ON」にしてください。
このスイッチは内蔵電池の過放電を防ぐためのものです。
購入後初めて使うとき、BATTERY スイッチを「ON」にしてください。
長い間使わないときは、BATTERY スイッチを「OFF」にしてください。



BATTERY スイッチを「OFF」にすると、すべての設定が初期値（購入後初めて使うときの状態）に戻ります。

AC アダプターから直接充電する

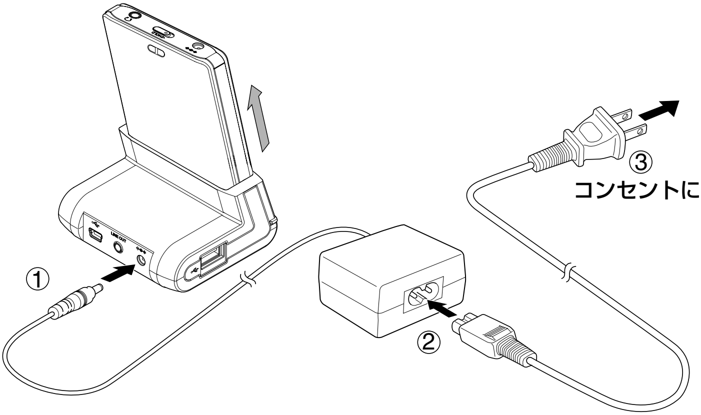
gigabeat に AC アダプターを下図の順番で接続してください。



内蔵電池を充電する（つづき）

USB クレードルを使って充電する

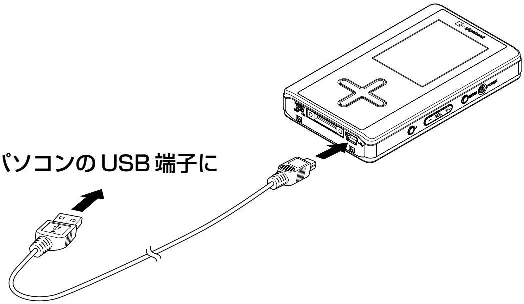
gigabeat を USB クレードル（別売）に接続してから、下図の順番に接続してください。



USBクレードルからgigabeatをはずす場合は、上図の矢印（⇒）の方向にまっすぐ抜いてください。

パソコンと USB 接続して充電する

パソコンと gigabeat を付属の USB ケーブルで接続してください。



USB接続して充電していても、オーディオデータの転送など、gigabeatが動作している状態では、バッテリー残量が減ることがあります。
USB接続の充電は、パソコン本体のUSBバス電源供給機能の性能によるため、パソコンの機種によってはできない場合があります。
充電できないパソコンと USB 接続したとき、接続がすぐ切れ、パソコン本体の USB 機能が一時的に使えなくなる場合があります。その場合はパソコンを再起動し、gigabeat に、AC アダプターを接続してから、再度パソコンと USB 接続してください。

お知らせ

- gigabeatの充電が始まると、表示画面に充電中アイコン（オレンジ）が表示されます。充電が終了すると、表示画面に充電完了アイコン（緑）が表示されます。このとおりに画面が表示されない場合は「故障かな…？と思ったときは」（70ページ）をご覧ください。
  USB接続の充電では、充電中アイコンは表示されません。
  長い間使わなかったときや、電池が消耗して電源が切れたときは、USB充電中に電源ボタンを押しても電源がはいりません。USB接続を解除し、ACアダプターを接続してから電源を入れてください。
- 充電時間は内蔵電池の状態や周囲温度などによって変わります。
- gigabeat本体の温度上昇を制限するために一時的に充電を停止することがあります。
- 内蔵電池の充電は、使用条件の温度範囲内で行ってください。範囲をはずれていると充電できないことがあります（72ページ）。
- 内蔵電池の残量が少なくなるごとに、表示（26ページ）が → → → と変わります。電池の残量が少なくなってきたら、充電してください。
- ACアダプターを接続しているときは、が表示されます。

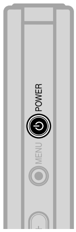
電源を入れる／切る

● 準備

- BATTERY スイッチを「ON」にしてください。（⇨31 ページ）

電源を入れる／切る

POWER ボタンを 2 秒以上押す



ワイヤードリモコン（別売）の ▶❚❚ ボタンを 2 秒以上押しても、電源の入／切ができます。

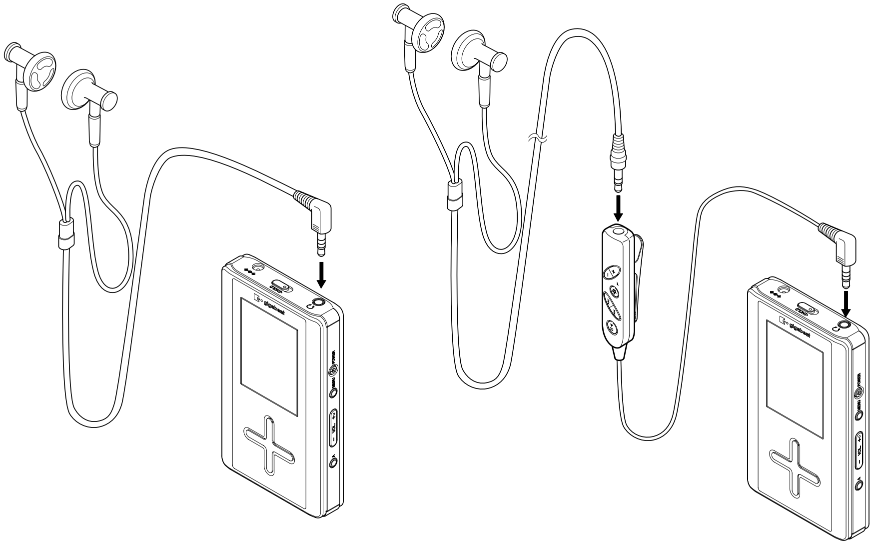
お知らせ

- HOLD状態のときは電源の入/切ができません。HOLDを解除してからボタンを押してください。
- 初めて使うときまたはリセット（⇨71 ページ）後に初めて電源を入れた場合、または内蔵電池の残量がなくなり、充電後に初めて電源を入れた場合は、「日付と時刻」を設定する画面が表示されますので、「日付と時刻」を設定してください（⇨66 ページ）。
- オーディオデータの再生中、AC アダプターの接続中、または USB 接続中を除き、一定時間何も操作しないと、画面が暗くなり、そのあと画面が消えます。AC アダプター接続中は、画面は暗くなりますが消えません。
  「バックライトオフ時間」⇨ 64 ページ
  「自動電源オフ」⇨ 64 ページ
- 画面が消えているときに本体の側面のボタンを押すと、画面が点灯し、その入力を受け付けます。
  画面が消えているときにプラスタッチを操作すると、画面は点灯しますがその入力は受け付けません。
- 電源が切れた状態で AC アダプターを接続すると、本体の電源がはいり、充電状態になります。

オーディオデータを再生する

● 準備

- オーディオデータを gigabeat に転送してください。オーディオデータの転送のしかたは、「gigabeat room 取扱説明書」をご覧ください。
- 付属のヘッドホンを本体のヘッドホンジャックに接続します。
- ワイヤードリモコン（別売）を使うときは、ワイヤードリモコンを本体のヘッドホンジャックに接続し、付属のヘッドホンをワイヤードリモコンに接続します。
- 電源を入れてください（➡34 ページ）。

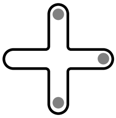


お願い

- 本体の電源が切れている状態で、ヘッドホン、ワイヤードリモコンを抜き差ししてください。
- プラグは奥まで確実に差し込んでください。完全に差し込まれていないと、正しく動作しないことがあります。
- ヘッドホン以外の機器を本体のヘッドホンジャックに接続しないでください。誤動作することがあります。

オーディオデータを選んで再生する

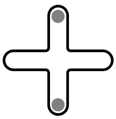
1 トップ画面でプラスタッチの上または下をタッチしてフォルダ（アーティスト、アルバム、ジャンル、フォルダ）を選び、プラスタッチの右をタッチする



ナビ画面（選んだフォルダの内容）が表示されます。



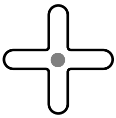
2 プラスタッチの上または下をタッチして再生したいフォルダ、またはオーディオデータを選ぶ



フォルダを選んでさらにプラスタッチの右をタッチすると、その中のフォルダ、またはオーディオデータを表示できます。
プラスタッチの左をタッチすると、一つ上位のフォルダの内容の表示に戻ります。



3 プラスタッチの中央をタッチする



選んだフォルダ、またはオーディオデータを「再生モード」（⇨40 ページ）にしたがって再生します。
再生中に手順１～３の操作をした場合、再生を中断して、選んだフォルダなどの再生が始まります。



お知らせ

- オーディオデータの並び順を変更したいときは、ナビ画面で MENU ボタンを押して表示された MENU 画面の「ソート」または、設定画面の「ソート」を選んで実行します。
- ジャケット写真を拡大表示したいときは、ナビ画面でオーディオデータを選び、MENU ボタンを押して表示された MENU 画面の「ジャケット参照」を選びます。
- アルバムを選び、MENUボタンを押して表示されたMENU画面の「サムネイルで表示」を選ぶと、アルバムのジャケット写真がサムネイルで表示できます。
- Windows Media DRM10 で著作権保護された WMA データは下記のエラーを表示して再生できない場合があります。
  (1)「再生期限が切れています」(再生可能な有効期限が過ぎているので再生できません。)
  (2)「PC と同期を取ってください」（しばらくの間パソコンと接続しなかったり、本体をリセットしたときなどに表示されます。この場合は、パソコンと USB 接続して Windows Media Player10 と同期すると再生できます。）

■ トップ画面のアーティスト／アルバム／ジャンルの構成

gigabeatに転送したオーディオデータは、gigabeat内の「フォルダ」にはいります。オーディオデータが持っている曲情報によって「アーティスト」、「アルバム」、「ジャンル」のそれぞれから目的のオーディオデータを選ぶことができます。

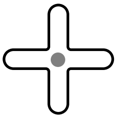
- アーティスト
  - ＜アーティスト名＞ ← 共通のアーティスト名のオーディオデータのライブラリ
    - ＜アルバム名＞
      - ＜オーディオデータ名＞
      - ＜オーディオデータ名＞
    - ＜アルバム名＞
    - No Information ← アルバム名情報の無いオーディオデータのライブラリ
  - ＜アーティスト名＞
  - ＜アーティスト名＞
  - No Information ← アーティスト名情報の無いオーディオデータのライブラリ
- アルバム
  - ＜アルバム名＞ ← 共通のアルバム名のオーディオデータのライブラリ
    - ＜オーディオデータ名＞
    - ＜オーディオデータ名＞
  - ＜アルバム名＞
  - No Information ← アルバム名情報の無いオーディオデータのライブラリ
- ジャンル
  - ＜ジャンル名＞ ← 共通のジャンル名のオーディオデータのライブラリ
    - ＜アーティスト名＞
      - ＜アルバム名＞
        - ＜オーディオデータ名＞
        - ＜オーディオデータ名＞
      - ＜アルバム名＞
    - ＜アーティスト名＞
  - ＜ジャンル名＞
  - No Information ← ジャンル名情報の無いオーディオデータのライブラリ

● 実際には同じアーティスト名／アルバム名／ジャンル名のオーディオデータでも、曲情報に異なる部分があると、別のオーディオデータとして扱われます。

オーディオデータを再生する（つづき）

再生を止める

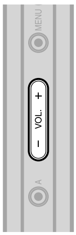
再生中にプラスタッチの中央をタッチする



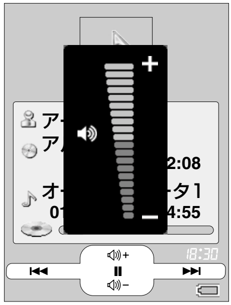
もう一度プラスタッチの中央をタッチすると、続きを再生します。

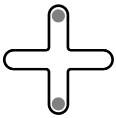
音量を調節する

VOL(＋)ボタンや VOL(ー)ボタンを押す



VOL(＋)ボタンを押すと音量が上がります。
VOL(ー)ボタンを押すと音量が下がります。
ボタンを押すと音量調節バーが表示され、ボタンを離すと約 2 秒後に消えます。





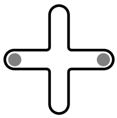
プラスタッチの上または下をタッチしても音量が調節できます。
上をタッチすると音量が上がります。
下をタッチすると音量が下がります。
設定画面（➡64ページ）の「プラスタッチ上下操作」で、「ボリューム」と「アルバムスキップ」を切り換えることができます。

お知らせ

- 再生するフォルダに多数のファイルがはいっているときや、一度再生を停止したあとでは、プラスタッチの中央をタッチしてから再生が始まるまで数秒かかることがあります。
- オーディオデータによっては、ごくまれにノイズが聴こえることがあります。
- 本体の A ボタンに「ミュート」を割り当て（➡64 ページ）、A ボタンを押すと、音声をミュートできます。ミュート状態でもう一度 A ボタンを押すと、ミュートは解除されます。
- 設定画面（➡64ページ）の「プリセット音量」を「オン」にすると、gigabeat room の曲情報編集で設定した音量で再生することができます。
「曲情報を編集する」➡「gigabeat room 取扱説明書」36 ページ
- AC アダプタを接続した USB クレードル（別売）と本体を接続した場合、「プリセット音量」は、その設定にかかわらず無効になります。

早送り／早戻しする

再生中で再生画面表示中に、プラスタッチの左または右をホールドする



左 ： 早戻し
右 ： 早送り

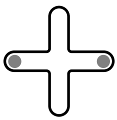
オーディオデータの最後または最初まで操作し続けると、自動的に次または前のオーディオデータに移ります。
プラスタッチを離すと、通常の再生に戻ります。

お知らせ

- 再生モード（⇨40ページ）を1曲リピートに設定しているときは、プラスタッチをホールドしても、次のオーディオデータには移りません。
- 早戻し / 早送り中は、音声は再生されません。

前後のオーディオデータへスキップする

再生中や一時停止中で再生画面表示中に、プラスタッチの左または右をタッチする



左 ：現在のオーディオデータの先頭へスキップします。
オーディオデータの先頭のときは、一つ前のオーディオデータの先頭へスキップします。
右 ：一つ先のオーディオデータの先頭へスキップします。

お知らせ

- 一時停止中にプラスタッチの左または右をホールドすると、プラスタッチから指を離すまでスキップを続けます。

次のアルバムへスキップする

再生画面表示中に、MENU ボタンを押して MENU 画面を表示させ、プラスタッチの上または下をタッチして「アルバムスキップ」を選ぶ

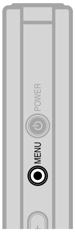
お知らせ

- ワイヤードリモコン（別売）のイコライザボタンを２秒以上押した場合も、次のアルバムへスキップできます。
- 設定画面（⇨64 ページ）の「プラスタッチ上下操作」を、「アルバムスキップ」にすると、プラスタッチの上または下をタッチして、前後のアルバムへスキップすることができます。

再生モードを設定する

リピート再生やランダム再生など、お好みに合わせて選べます。

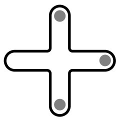
1 再生画面で MENU ボタンを押す



MENU 画面が表示されます。



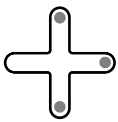
2 プラスタッチの上または下をタッチして「再生モード」を選び、プラスタッチの右をタッチする



再生モードの一覧が表示されます。



3 プラスタッチの上または下をタッチして設定したい再生モードを選び、プラスタッチの右をタッチする



モードが設定され、再生画面に戻ります。
再生中の場合はすぐに、一時停止中の場合は、プラスタッチの右をタッチすると、設定した再生モードで再生が始まります。



再生画面での表示	再生モード	動作内容
なし	通常再生	gigabeat 内のすべてのオーディオデータを繰り返し再生します。
	アルバム再生	選んだフォルダ（アルバムなど）／プレイリスト内のオーディオデータを再生します。
	1 曲リピート	一つのオーディオデータを繰り返し再生します。
	アルバムリピート	選んだフォルダ（アルバムなど）／プレイリスト内のオーディオデータを繰り返し再生します。
	アルバムランダム	選んだフォルダ（アルバムなど）／プレイリスト内のオーディオデータを順不同に再生します。
	全曲ランダム	gigabeat 内のすべてのオーディオデータを、順不同に再生します。

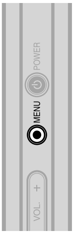
お知らせ

- 再生モードは、設定画面からも設定できます（64 ページ）。
- 再生中にアルバムランダム、または全曲ランダムを選んだときは、再生中のオーディオデータが終わってから順不同にオーディオデータを選んで再生します。

イコライザの種類を設定する

イコライザ（用語 ➡ 68ページ）の種類を、お好みに合わせて選べます。

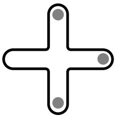
1 再生画面で MENU ボタンを押す



MENU 画面が表示されます。

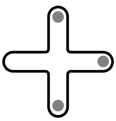


2 プラスタッチの上または下をタッチして「イコライザ /SRS WOW」を選び、プラスタッチの右をタッチする





3 プラスタッチの上または下をタッチして設定したいイコライザの種類を選び、プラスタッチの右をタッチする



イコライザの種類が設定され、再生画面に戻ります。
「USER」を選ぶと、「ユーザ設定イコライザ」で設定した音質で再生します。
「「USER」を選んだときの調整」➡44ページ



再生画面での表示	イコライザの種類
なし	FLAT
BASS +	BASS+
BASS ++	BASS++
LOUD NESS	LOUDNESS
ACSTC 1	ACOUSTIC 1
ACSTC 2	ACOUSTIC 2
CLSSC 1	CLASSIC 1
CLSSC 2	CLASSIC 2
DANCE 1	DANCE 1
DANCE 2	DANCE 2
HARD 1	HARD 1
HARD 2	HARD 2
HIP HOP 1	HIP HOP 1
HIP HOP 2	HIP HOP 2
JAZZ 1	JAZZ 1
JAZZ 2	JAZZ 2

再生画面での表示	イコライザの種類
LATIN 1	LATIN 1
LATIN 2	LATIN 2
PIANO 1	PIANO 1
PIANO 2	PIANO 2
POPS 1	POPS 1
POPS 2	POPS 2
R&B 1	R&B 1
R&B 2	R&B 2
ROCK 1	ROCK 1
ROCK 2	ROCK 2
VOCAL 1	VOCAL 1
VOCAL 2	VOCAL 2
USER	USER
1	SRS WOW1*
2	SRS WOW2*
3	SRS WOW3*

* SRS WOW 機能（自然な立体音場感、豊かな低音、輪郭のはっきりしたクリアーなサウンドになる）が働きます。機能モードは 3 種類あります。

お知らせ

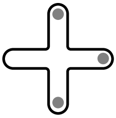
- プラスタッチの上または下をタッチすると、一時的に選んだイコライザの音質設定になります。ただし、プラスタッチの中央をタッチしなければその設定は確定されません。
- イコライザの種類は、ワイヤードリモコン（別売）のイコライザボタン（+）を押しても選べます。
- イコライザの種類は、設定画面からも設定できます（⇨64 ページ）。
- 設定画面（⇨64 ページ）の「プリセットイコライザ」を「オン」にすると、gigabeat room の曲情報編集で設定したイコライザで再生することができます。
  「曲情報を編集する」⇨「gigabeat room 取扱説明書」36 ページ
- gigabeat room の曲情報編集で設定したイコライザは、画面のイコライザアイコンには反映されません。MENU ボタンを押して表示された MENU 画面の「プロパティ」（⇨52 ページ）で、設定したイコライザを確認できます。
- AC アダプタを接続した USB クレードル（別売）と本体を接続した場合、イコライザはその設定や表示にかかわらず「FLAT」になり、「プリセットイコライザ」は無効になります。

イコライザの種類を設定する（つづき）

「USER」を選んだときの調整

1

トップ画面でプラスタッチの上または下をタッチして「設定」を選び、プラスタッチの右をタッチする

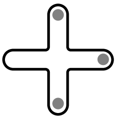


設定画面が表示されます。



2

プラスタッチの上または下をタッチして「ユーザ設定イコライザ」を選び、プラスタッチの右をタッチする

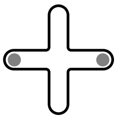


ユーザ設定イコライザの調整画面が表示されます。

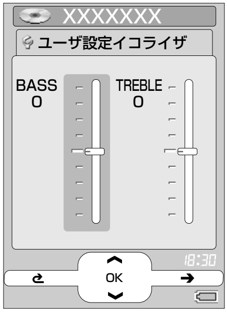


3

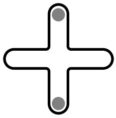
プラスタッチの右または左をタッチして「TREBLE」または「BASS」を選ぶ



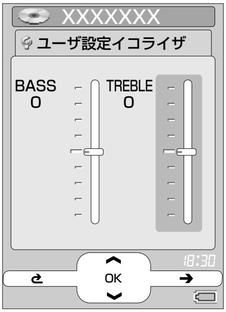
TREBLE　：高音
BASS　　：低音



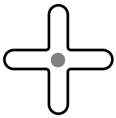
4 プラスタッチの上または下をタッチして調整する



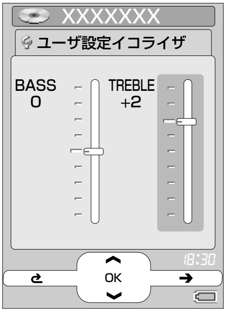
上 ：強くなる
下 ：弱くなる



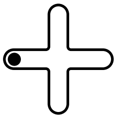
5 調整が終わったら、プラスタッチの中央をタッチする



調整内容が確定し、設定画面に戻ります。



6 プラスタッチの左をタッチする



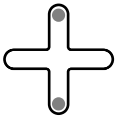
トップ画面に戻ります。



ブックマークに登録する

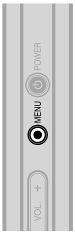
お気に入りのオーディオデータをブックマークに登録すると、登録したオーディオデータだけの再生ができます。

1 ナビ画面でプラスタッチの上または下をタッチして、ブックマークに登録したいオーディオデータを選ぶ



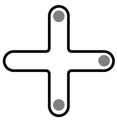


2 MENU ボタンを押す



MENU 画面が表示されます。

3 プラスタッチの上または下をタッチして「ブックマーク登録」を選び、プラスタッチの右をタッチする



選んだオーディオデータがブックマークに登録され、ブックマークアイコンに変わります。

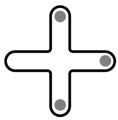


お知らせ

- 再生画面で MENU ボタンを押しても、「ブックマーク登録」を選べます。
- ブックマークに登録済みのオーディオデータを選び、手順３で「ブックマーク解除」を選ぶと、ブックマークから削除できます。
- ブックマークには、50 件まで登録できます。
- プレイリストやフォルダはブックマークに登録できません。
- 「ブックマーク登録」の機能は、「A ボタン」に割り当てることができます。「A ボタン割当て」⇨64 ページ

ブックマークに登録したオーディオデータを見るには

1 トップ画面でプラスタッチの上または下をタッチして「ブックマーク」を選び、プラスタッチの右をタッチする



登録したオーディオデータが表示されます。
プラスタッチの中央をタッチすると、選んでいるオーディオデータを再生できます。

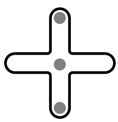


お知らせ

- ブックマークの画面で、MENU ボタンを押し MENU 画面を表示させ、「ブックマーク解除」を選ぶと、選んでいるオーディオデータをブックマークから削除できます。
- リセット（⇨71 ページ）したり電池の残量がなくなって電源が切れたときは、最後にパソコンと USB 接続したときのブックマークの状態に戻ります。

ブックマークに登録したすべてのオーディオデータを再生するには

1 トップ画面でプラスタッチの上または下をタッチして「ブックマーク」を選び、プラスタッチの中央をタッチする



登録したすべてのオーディオデータが再生されます。

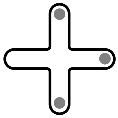


プレイリストを再生する

gigabeat room で gigabeat にプレイリストを作成しておくと、「プレイリスト」一覧からプレイリストを再生できます。

「プレイリストを作成する」➡「gigabeat room 取扱説明書」29 ページ

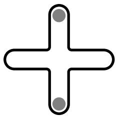
1 トップ画面でプラスタッチの上または下をタッチして「プレイリスト」を選び、プラスタッチの右をタッチする



「プレイリスト」の内容が表示されます。



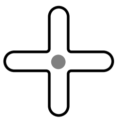
2 プラスタッチの上または下をタッチして再生したいプレイリストを選ぶ



さらにプラスタッチの右をタッチすると、そのプレイリストの中のオーディオデータも選べます。



3 プラスタッチの中央をタッチする



選んだプレイリストまたはオーディオデータを「再生モード」(➡40ページ)にしたがって再生します。

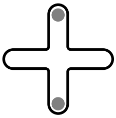
再生中に手順１～３の操作をした場合、再生を中断して、選んだプレイリストなどの再生が始まります。



オーディオデータをごみ箱に入れる

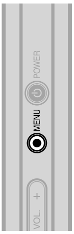
削除したいオーディオデータまたはプレイリストは、ごみ箱に入れることができます。ごみ箱に入れると、そのファイルは、再生候補からはずれます。ごみ箱に入れたデータは、あとでまとめて完全に削除することができます。

1 ナビ画面でプラスタッチの上または下をタッチして、削除したいオーディオデータなどを選ぶ



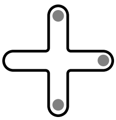


2 MENU ボタンを押す



MENU 画面が表示されます。

3 プラスタッチの上または下をタッチして「ファイル削除」を選び、プラスタッチの右をタッチする



選んだオーディオデータなどがごみ箱にはいり、ごみ箱アイコンに変わります。



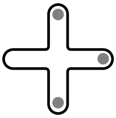
お知らせ

- フォルダ（アーティスト、アルバム、ジャンル、フォルダ）またはプレイリストのどれかひとつからオーディオデータをごみ箱に入れれば、ほかのフォルダから選べる同じオーディオデータもごみ箱アイコンが付きます。
- 再生画面で MENU ボタンを押しても、「ファイル削除」を選べます。
- ごみ箱に入れたオーディオデータなどを選び、手順3で「ファイル削除取消」を選ぶと、ごみ箱から元に戻せます。
- ごみ箱には、50 件まで入れられます。

オーディオデータをごみ箱に入れる（つづき）

ごみ箱に入れたオーディオデータを見るには

1 トップ画面でプラスタッチの上または下をタッチして「ごみ箱」を選び、プラスタッチの右をタッチする



ごみ箱に入れたオーディオデータなどが表示されます。
ごみ箱に入れたオーディオデータは再生できません。



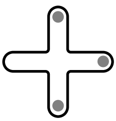
お知らせ

- ごみ箱の画面でオーディオデータなどを選び、MENUボタンを押しMENU画面を表示させ、「ファイル削除取消」を選ぶと、ごみ箱から元に戻せます。
- リセット（➡71ページ）したり電池の残量がなくなって電源が切れたときは、最後に電源を入れたときのごみ箱の状態に戻ります。

ごみ箱に入れたオーディオデータを削除する

ごみ箱に入れたオーディオデータまたはプレイリストは、gigabeatから完全に削除できます。削除する場合は、gigabeatにＡＣアダプターを接続しておいてください。（➡31ページ）

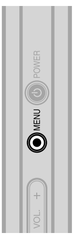
1 トップ画面でプラスタッチの上または下をタッチして「ごみ箱」を選び、プラスタッチの右をタッチする



ごみ箱に入れたオーディオデータなどが表示されます。



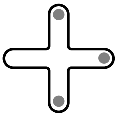
2 MENUボタンを押す



MENU画面が表示されます。



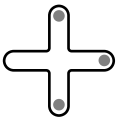
3 プラスタッチの上または下をタッチして「すべて削除」を選び、プラスタッチの右をタッチする



削除の確認画面が表示されます。



4 プラスタッチの上または下をタッチして「はい」を選び、プラスタッチの右をタッチする



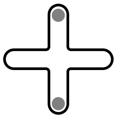
ごみ箱に入れたデータがごみ箱フォルダから削除され、元のフォルダからも削除されます。



オーディオデータの情報を見る

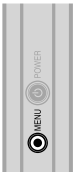
オーディオデータ、プレイリストまたはフォルダの情報を見ることができます。

1 ナビ画面でプラスタッチの上または下をタッチして、情報を見たいオーディオデータなどを選ぶ



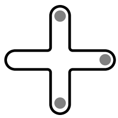


2 MENU ボタンを押す



MENU 画面が表示されます。

3 プラスタッチの上または下をタッチして「プロパティ」を選び、プラスタッチの右をタッチする



選んだオーディオデータなどの情報が表示されます。



- オーディオデータを選んだ場合
  トラック名
  ファイルフォーマット
  ビットレート
  サンプリング周波数
  再生時間
  アーティスト名
  アルバム名
  ジャンル
  プリセット音量
  プリセットイコライザ
- プレイリストを選んだ場合
  プレイリストに登録されているファイル数
  再生時間
- フォルダを選んだ場合
  直下のフォルダと
  オーディオファイル数

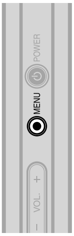
お知らせ

- 再生画面で MENU ボタンを押しても、「プロパティ」を選べます。
- ナビ画面でオーディオデータを選び、プラスタッチの右をタッチしてもプロパティを表示できます。

イントロ再生をする

各オーディオデータの頭の部分を 10 秒または 60 秒間再生することができます。

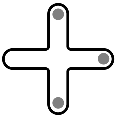
1 再生画面で MENU ボタンを押す



MENU 画面が表示されます。

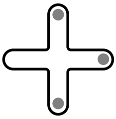


2 プラスタッチの上または下をタッチして「イントロ」を選び、プラスタッチの右をタッチする





3 プラスタッチの上または下をタッチして再生したいイントロの種類を選び、プラスタッチの右をタッチする



イントロの種類が設定され、再生画面に戻ります。
再生中の場合はすぐに、一時停止中の場合は、プラスタッチの右をタッチするとすぐにイントロ再生が始まります。



再生画面での表示	イントロの種類	動作内容
なし	なし	イントロ再生しないで、すべてを再生する
	10 秒イントロ	オーディオデータを設定した再生モードにしたがって頭から 10 秒ずつ再生します。
	60 秒イントロ	オーディオデータを設定した再生モードにしたがって頭から 60 秒ずつ再生します。

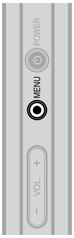
お知らせ

- イントロの種類は、設定画面からも設定できます（⇨64 ページ）。

画面テーマを変更する

画面のデザイン、画面表示の向き、表示文字の大きさ、ジャケット写真表示エリアの大きさを変更できます。

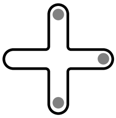
1 再生画面で MENU ボタンを押す



MENU 画面が表示されます。

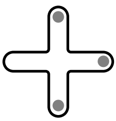


2 プラスタッチの上または下をタッチして「画面テーマ」を選び、プラスタッチの右をタッチする





3 プラスタッチの上または下をタッチして設定したい画面テーマを選び、プラスタッチの右をタッチする



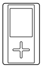
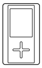
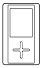
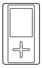
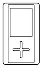
画面テーマが設定され、再生画面に戻ります。

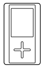
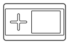
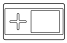
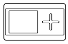
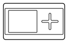


お知らせ

- 画面テーマは、設定画面からも変更できます（⇨64 ページ）。
- 背景は設定画面から変更できます（⇨64 ページ）。

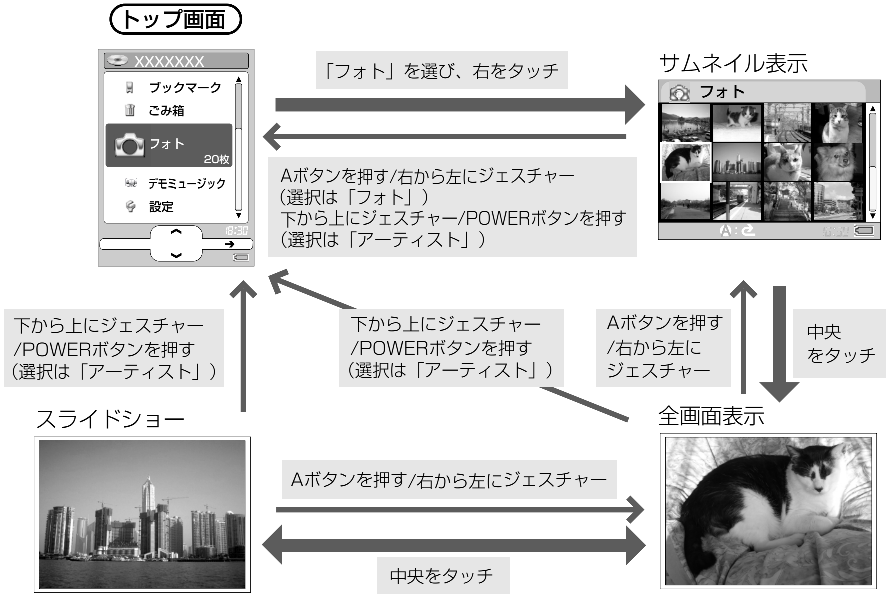
画面テーマの種類

	画面の向き	文字の大きさ	再生画面のジャケット写真の大きさ
ボール		ABC	
スピーカ		ABC	
スペアナ		ABC	なし
ノーマル 1		ABC	
ノーマル 2		ABC	

	画面の向き	文字の大きさ	再生画面のジャケット写真の大きさ
ノーマル 3		AB	
ノーマル 4		ABC	
ノーマル 5		AB	
ノーマル 6		ABC	
ノーマル 7		AB	

画像を表示する（フォトビューア）

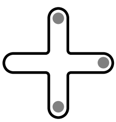
gigabeat roomを使ってパソコンから転送された画像をサムネイル表示／全画面表示／スライドショーができます。



お知らせ

- フォトビューア（サムネイル表示／全画面表示／スライドショー）では、A ボタン割当ての設定は一時的に無効になり、前モードへ移行する機能になります。
- フォトビューアのとき、プラスタッチを左から右にジェスチャーすると、オーディオデータの再生画面に移行します。
- フォトビューアのとき、MENUボタンを押して表示されたMENU画面で「ガイド表示」を選ぶと、操作ガイドが表示されます。
- フォトビューアでは、5000 枚までの画像を表示できます。

1 トップ画面でプラスタッチの上または下をタッチして「フォト」を選び、プラスタッチの右をタッチする



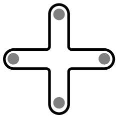
画面表示が横向きになり、パソコンから転送された画像がサムネイル表示されます。



全画面表示にする

1

サムネイル表示の状態でプラスタッチの上／下／左／右をタッチして、全画面表示したい画像を選ぶ

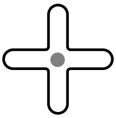


上：上の画像を選択
下：下の画像を選択
左：左の画像を選択
右：右の画像を選択



2

プラスタッチの中央をタッチする



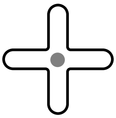
選んだ画像が全画面表示になります。
全画面表示のときはプラスタッチの左／右をタッチすると、前後の画像に移行します。



スライドショーを実行する

1

全画面表示の状態でプラスタッチの中央をタッチする



スライドショーが始まります。



お知らせ

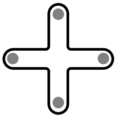
- スライドショーを停止するには、プラスタッチの中央をタッチするかMENUボタンを押して表示されたMENU画面で「スライドショーの停止」を選んでください。
- フォトビューアのとき、MENUボタンを押して表示されたMENU画面で、プラスタッチの右をタッチして以下の項目を選ぶと、スライドショーの操作／設定ができます。

スライドショーの開始	スライドショーが始まります。
スライドショーインターバル	スライドショーの間隔を「2秒」、「3秒」、「5秒」、「10秒」、「20秒」から選べます。
スライドショー効果	画像の移り変わり時の効果を「効果なし」、「フェード（白）」、「フェード（黒）」、「ワイプ」から選べます。

- スライドショーのインターバル、スライドショーの効果は設定画面からも変更できます。（⇨64ページ）

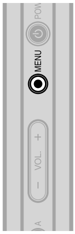
画像を背景に設定する

1 プラスタッチの上／下／左／右をタッチして、背景にしたい画像を選ぶ





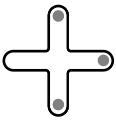
2 MENU ボタンを押す



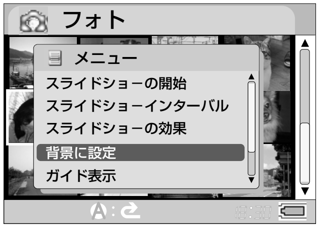
MENU 画面が表示されます。



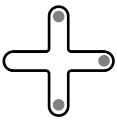
3 プラスタッチの上または下をタッチして「背景に設定」を選び、プラスタッチの右をタッチする



選んだ画像が画面の背景に設定されます。



4 プラスタッチの上または下をタッチして「ＵＳＥＲ１」、「ＵＳＥＲ２」、「USER3」のどれかを選び、プラスタッチの右をタッチする



選んだ画像が背景のＵＳＥＲ１またはUSER2またはUSER3に設定され、現在の背景に設定されます。



はじめに
準備する
使用する
その他

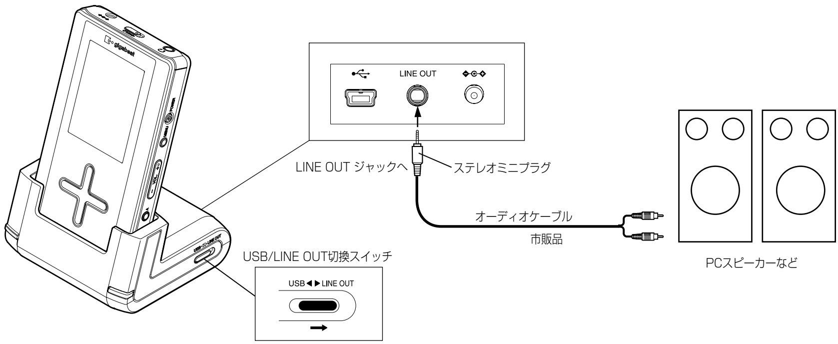
PC スピーカーなどから音声を出力する

USB クレードル（別売）の LINE OUT ジャックを使うと、スピーカーなどで再生できます。

1 gigabeat を USB クレードルに接続する

2 USBクレードルのLINE OUTジャックとPCスピーカーなどを接続する

3 USB クレードルの USB ／ LINE OUT 切換スイッチを「LINE OUT」にする



4 再生する

お知らせ

- USB ／ LINE OUT 切換スイッチを「USB」から「LINE OUT」に変更する場合は以下のようにしてください。
  - USB 接続中のとき
    gigabeat room を終了、または何も処理していない状態にし、gigabeat を切り離した状態で、変更してください。
  - ネットワークに接続中のとき
    gigabeat roomを終了、または何も処理していない状態にし、gigabeatのネットワークドライブを切断した状態で、変更してください。
- LINE OUT 出力では、イコライザはその設定や表示にかかわらず「FLAT」になり、「プリセット音量」と「プリセットイコライザ」（65 ページ）は無効になります。

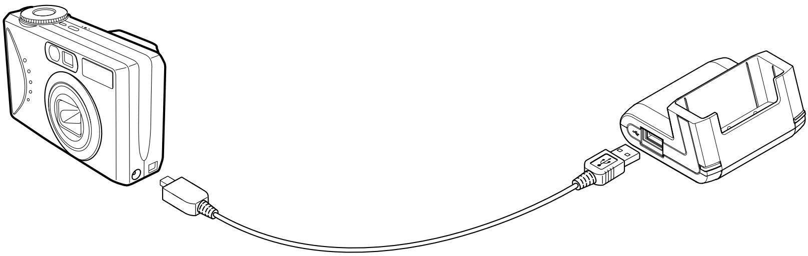
データを gigabeat にバックアップする

デジタルカメラなどのUSBマスストレージクラス（用語➩68ページ）対応機器に記録されている画像などのデータをgigabeatにバックアップすることができます。ここでバックアップした画像は gigabeat では表示できないため、保管場所として利用するのに最適です。

● 準備

- デジタルカメラ、USB クレードル（別売）に AC アダプターを接続し、デジタルカメラの電源を入れてください。
- デジタルカメラの種類によっては、パソコンなどと接続するモードに切り換えておいてください。

1 USBクレードルのUSB1.1 コネクター(A ポート)に、デジタルカメラを接続する



2 gigabeat の電源を入れる

3 gigabeat を USB クレードルに接続する

バックアップを開始するかどうかの画面が表示されます。

4 プラスタッチの上または下をタッチして「はい」を選び、プラスタッチの右をタッチする

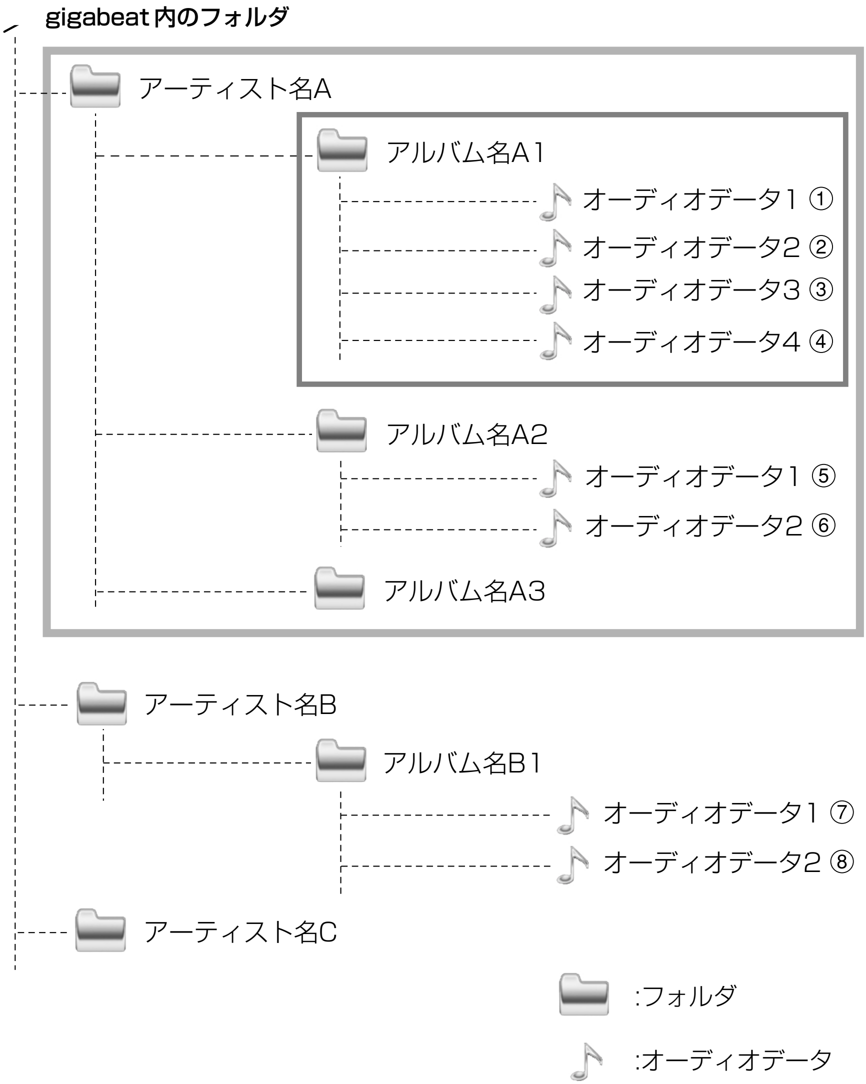
バックアップが開始されます。
バックアップしたデータは、バックアップした日付のフォルダ名で gigabeat 内「Backup」フォルダの下に保存されます。バックアップ終了のメッセージが表示されたら、プラスタッチの右をタッチしてバックアップを終了させ、USB クレードルから gigabeat をはずします。

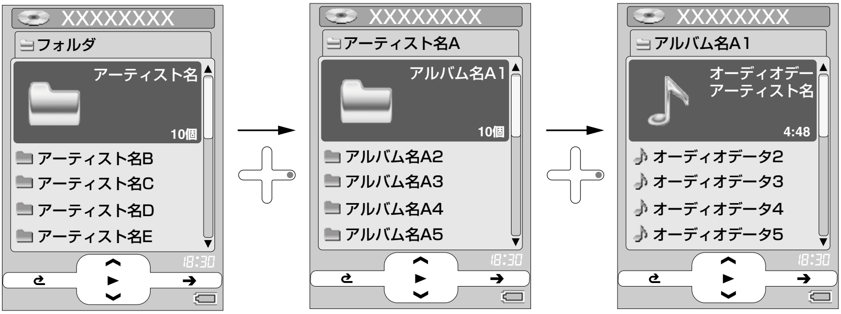
お知らせ

- 手順 1 から 3 は、順番が変わってもバックアップできます。
- バックアップの途中でキャンセルはできません。
- USB2.0コネクター(Bポート)にもケーブルを接続している場合は、設定画面の「USB設定」を「LAN/ デジカメ優先」にしてください。
- デジタルカメラのUSB 接続の方法については、ご使用のカメラの取扱説明書でご確認ください。

オーディオデータの選択と再生順について

gigabeat 内のフォルダの階層が以下のような場合、再生順は次のページのようになります。





中央をタッチ：
アーティスト名 A の
オーディオデータを
再生する。
62 ページの ▭ 部

中央をタッチ：
アルバム名 A1 の
オーディオデータを
再生する。
62 ページの ▭ 部

中央をタッチ：
オーディオデータ 1 を
再生する。

- 再生モードが通常再生の場合、再生順は以下のとおりです。

以下でプラスタッチの中央をタッチした場合	再生順
アーティスト名 A	①～⑥、⑦、⑧ の順に繰り返す
アルバム名 A2	⑤、⑥、⑦、⑧、①～④ の順に繰り返す

- 再生モードがアルバム再生の場合、再生順は以下のとおりです。

以下でプラスタッチの中央をタッチした場合	再生順
アーティスト名 A	①～⑥ の順
アルバム名 A2	⑤、⑥ の順
アーティスト名 B	⑦、⑧ の順

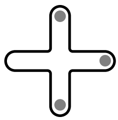
お知らせ

- gigabeat で再生または表示できるのは、gigabeat room または Windows Media Player 9 シリーズ／ 10 で転送したオーディオデータです。
- 一つのフォルダ内の再生の対象となるオーディオデータの数は最大で 999 です。

設定を変更／確認する

gigabeatでは、再生モードやビープ音などいろいろな設定ができます。設定画面で、設定を確認したり、お好みに合わせて変更できます。

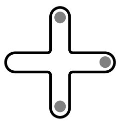
1 トップ画面でプラスタッチの上または下をタッチして「設定」を選び、プラスタッチの右をタッチする



設定画面が表示されます。



2 プラスタッチの上または下をタッチして変更/確認したい設定項目を選び、プラスタッチの右をタッチする



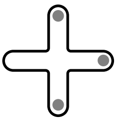
選んだ設定項目の選択項目が表示されます。



スリープタイマー	何分後に電源が切れるかを選びます。「オフ」を選ぶとこの機能は働きません。
バックライトオフ時間	何も操作しない状態が何秒続くと自動的に画面のバックライトが消えるまたは減光するかを選びます。
A ボタン割当て	本体側面のAボタンを「イコライザ/SRS WOW」、「アルバムスキップ」、「ブックマーク」、「ミュート」、「ジャケット参照」のどれかに割り付けます。
ガイド画面	ガイド画面（操作ガイド）を表示するか表示しないかを選びます。
ビープ	ビープ音を、鳴らすか鳴らさないかを選びます。
自動電源オフ	再生中またはＵＳＢ接続中以外で、何も操作しない状態が何分続くと自動的に電源が切れるかを選びます。「なし」を選ぶとこの機能は働きません。
USB 設定	USB2.0 コネクター（B ポート）とUSB1.1 コネクター（A ポート）の両方にケーブルまたはアダプターを接続したときの動作を選びます。 「USB ケーブル優先」：USB2.0コネクター(Bポート) にUSBケーブルを使ってのパソコンとの接続を優先します。 「LAN/ デジカメ優先」：USB1.1 コネクター（A ポート）にLAN アダプターを使ってのパソコンとの接続、USB1.1 コネクター（Aポート）にUSBケーブルを使ってのデジカメなどとの接続を優先します。

PC 接続方法	USB クレードル（別売）経由（USB 接続）で、gigabeat と、パソコン上の gigabeat room または Windows Media Player 9 シリーズ / 10 との接続方法を設定します。 本体の USB コネクターに直接接続した場合は、本設定にかかわらず「gigabeat room」に設定した場合と同じ動作になります。 「gigabeat room」　：gigabeat room に対応します。Windows Media Player 9シリーズ/10との接続もできます。ただし、Windows Media Player10 のサブスクリプションには対応しません。 「Windows Media Player10」：Windows Media Player10 のサブスクリプションに対応します。 「接続時に選択」　：パソコンとの接続時に選択します。
再生モード	リピート再生やランダム再生などを選びます（⇨40 ページ）。
イントロ	イントロ再生の時間を選びます（⇨53 ページ）。
イコライザ/SRS WOW	イコライザの種類を選びます（⇨42 ページ）。
ユーザ設定イコライザ	イコライザの種類の一つ「USER」を自由に設定できます（⇨44 ページ）。
プリセットイコライザ	「オン」にすると、再生するとき、gigabeat room の曲情報編集で変更した音質設定が有効になります。
プリセット音量	「オン」にすると、再生するとき、gigabeat room の曲情報編集で変更したボリューム設定が有効になります。
プラスタッチ上下操作	プラスタッチの上下操作を「ボリューム」操作と「アルバムスキップ」操作のどちらかに設定します。
背景	背景を選びます。
画面テーマ	画面テーマ（画面のデザイン、画面表示の向き、表示文字の大きさ、ジャケット写真表示エリアの大きさ）を選びます（⇨54 ページ）。
スライドショーインターバル	スライドショーの間隔（秒数）を選びます。
スライドショー効果	スライドショーの効果を以下から選びます。 「効果なし」、「フェード（白）」、「フェード（黒）」、「ワイプ」
ソート	オーディオデータの並べかたを、トラック番号順、名前順または日付順から選びます。
時刻形式	時刻表示を 12 時間表示にするか 24 時間表示にするかを選びます。
タイムゾーン	タイムゾーンを設定します。
日付と時刻	日付と時刻を設定します（⇨66 ページ）。
システム	gigabeat のバージョン、内蔵ハードディスクの全容量、使用容量、今までに再生したファイル数を表示します。
言語	画面の表示言語を選びます。

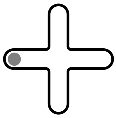
3 プラスタッチの上または下をタッチして選択項目を選び、プラスタッチの右をタッチする



設定が変更され、「✓」印が左側に表示されます。



4 プラスタッチの左をタッチする



トップ画面に戻ります。

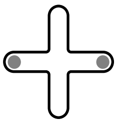


お知らせ

- 「ソート」は、ナビ画面でのMENU画面からも選べます。
- 「PC接続方法」で「Windows Media Player10」を設定してUSBクレードル（別売）経由で接続した場合、取り扱える曲数は約25000曲になります。

日付と時刻を設定する

1 設定画面の「日付と時刻」の設定画面で、プラスタッチの右または左をタッチして変更したい項目を選ぶ



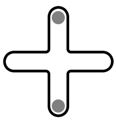
右をタッチするたびに、年→月→日→午前／午後→時→分の項目に移動します。左をタッチすると逆方向に移動します。

年を選んでいるとき、プラスタッチの左をタッチすると設定画面に戻ります。

「時刻形式」の設定（⇨65ページ）を「24時間」に設定した場合は、午前／午後は表示されません。



2 プラスタッチの上または下をタッチして数値を合わせる



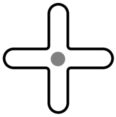
上 ： 数値がふえます。
下 ： 数値が減ります。



はじめに
準備する
使用する
その他

3 手順 1、2 を繰り返して他の項目を合わせる

4 プラスタッチの中央をタッチする



日付と時刻が設定されます。

お願い

- ネットワークで gigabeat に転送する場合は、必ず日付、時刻を合わせてください。
- ネットワーク経由で以下の操作を行った場合は、gigabeatの日付と時刻が使われます。
  - gigabeat room で、gigabeat にフォルダを作成 / コピー / 移動したとき
  - エクスプローラで、gigabeat にフォルダを作成 / コピー / 移動したとき
  - エクスプローラで、gigabeat にファイルを作成したとき
- ネットワークの設定は、「ネットワーク編取扱説明書」をご覧ください。

用語

CDDB

音楽CDに収録された曲の情報データベースサービスのこと。インターネットでこの情報を取得できます。

MP3 (MPEG-1 Audio Layer 3)

ISO（国際標準化機構）のワーキンググループである MPEG が制定した国際規格。この圧縮方式では、約 1/10 から 1/12 の圧縮率が得られます。

USB マスストレージクラス（USB Mass Storage Class）

接続をすると HDD のようなドライブとして認識される周辺機器の規格です。
USB ストレージクラスともいいます。

WAV

Windows の標準的な非圧縮音声ファイルです。

WMA (Windows Media Audio)

米国マイクロソフト社が開発した音声圧縮符号化方式、およびそれを使用したオーディオファイルです。

イコライザ

いくつかの周波数帯域ごとに、つまみなどで目盛りを増減して、音質をコントロールする装置や機能です。

タグ情報

オーディオファイルに書き込まれている、曲名、アーティスト名、アルバム名、ジャンルなどの情報です。

エラーメッセージ一覧

下表のようなエラーメッセージが表示されることがありますので、以下の対処方法に従ってください。

メッセージ	内容＆対処方法
サポート外のデータです	再生しようとしたデータは、gigabeat で再生できない形式です。gigabeat room を使用して、転送してください（gigabeat room 取扱説明書「オーディオデータを gigabeat に転送する」）。
ディスクが読めません	内蔵ハードディスクを FAT32 にフォーマットしなおしてください。gigabeat format を行ってください（gigabeat room 取扱説明書「困ったときは」）。
データがありません	gigabeat にデータを転送してください（gigabeat room 取扱説明書「オーディオデータを gigabeat に転送する」）。
データが壊れています	再生しようとしているデータが壊れています。gigabeat room を使用して、転送し直してください（gigabeat room 取扱説明書「オーディオデータを gigabeat に転送する」）。
読込みに失敗しました	データを開けず、再生できませんでした。gigabeat room を使用して、転送し直してください（gigabeat room 取扱説明書「オーディオデータを gigabeat に転送する」）。
充電してください	内蔵電池の残量がありません。AC アダプターを接続し、充電してください（➡31 ページ）。
NO SYSTEM FOUND ON HDD	ハードディスク上のファームウェアが壊れているため、gigabeat が起動できません。 ファームウェアデータを修復してください (gigabeat room 取扱説明書「困ったときは」)。

故障かな…？と思ったときは

故障かな…？とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

現　象	原　因	対　処	参照ページ
電源がはいらない、ボタンを押しても動作しない	BATTERY スイッチが「OFF」になっている。	BATTERY スイッチを「ON」にしてください。	31
	内蔵電池の残量がなくなっている。	AC アダプターを接続して、内蔵電池を充電してください。	31
	HOLD 状態になっている。	HOLD スイッチを戻し、HOLD 状態を解除してください。	20、23
	ボタンを押す時間が短い。	電源を入れるときは、POWER ボタンを 2 秒以上押してください。	34
	パソコンと接続している。	パソコンと接続しているときは本体の操作はできません。	gigabeat room 取扱説明書
充電してもすぐに残量がなくなる	内蔵電池が劣化している。	新しい内蔵電池に交換してください。内蔵電池の交換は、お買上げの販売店へご依頼ください。	13
再生できない	オーディオデータがない。	gigabeat room を使ってオーディオデータを転送してください。	gigabeat room 取扱説明書
音が聞こえない	ヘッドホンが正しく接続されていない。	ヘッドホンとワイヤードリモコンと本体の接続を確認してください。	35
	音量の調節が最小になっている。	音量を調節してください。	38
充電操作をしても充電中の画面にならない	BATTERY スイッチが「OFF」になっている。	BATTERY スイッチを「ON」にしてください。	31
	正しく接続されていない。	AC アダプターと電源コードと本体の接続を確認してください。	31
	使用温度の範囲をはずれている。	使用温度の範囲内で充電してください。	72
AC アダプターを接続中に充電中の表示が消灯した	gigabeat の温度上昇を制限するために自動的に充電を停止している。	故障ではありません。そのままお使いください。しばらくすると充電が再開されます。	33
パソコンが gigabeat を認識しない	パソコンと正しく接続されていない。	パソコンとの接続を確認してください。	gigabeat room 取扱説明書

■リセットする

もしも左記の対処法でも現象が解決しない場合などには、本体を以下の方法でリセットしてください。

1　本体から AC アダプターを抜く
2　BATTERY スイッチをいったん「OFF」にし、5 秒程度たってから再度「ON」にする

再生モードなどの状態は、初期状態に戻ります。

仕様

内蔵電池	リチウムイオン充電池
質量	約 160g（本体のみ）
外形寸法	63mm × 16mm × 106mm （幅 / 高さ / 奥行き）突起部除く
オーディオ形式	●MPEG-1 Audio Layer 3 (MP3) ●Windows Media Audio (WMA) ●PCM (WAV)
サンプリング周波数	22.05kHz ～ 48kHz（➡ 73 ページ）
ビットレート	16kbps ～ 320kbps（➡ 73 ページ）
記録媒体	MEGF41: 内蔵ハードディスク 40GB* MEGF21: 内蔵ハードディスク 20GB* MEGF11: 内蔵ハードディスク 10GB*
最大収録時間	MEGF41: 約 664** 時間（ビットレート 128kbps 時） MEGF21: 約 332** 時間（ビットレート 128kbps 時） MEGF11: 約 166** 時間（ビットレート 128kbps 時）
連続再生時間	約 16** 時間（AC アダプターを使用していない場合） ※常温（25℃）、バックライト非点灯、調節範囲の中央の音量で、128kbps、44.1kHz の WMA オーディオデータの場合 この連続再生時間は、使用条件、使用周囲温度、内蔵電池の充電繰返し回数などによって変わるため、あくまで目安であり、保証する時間ではありません。使用条件の範囲内でも低温の環境で使うと連続再生時間は短くなります。 WAV オーディオデータの再生は、電池の消耗が大きいため、MP3 や WMA に比べて連続再生時間が大幅に短くなります。
使用条件	温度：5℃～ 35℃　湿度：30% ～ 80%（RH） （ただし結露しないこと）
USB 端子	USB2.0/USB1.1
ヘッドホン端子	3.5mm ジャック／ステレオタイプ 負荷インピーダンス 16 Ω
S/N 比	95dB 以上
AC アダプター	入力電源条件　AC100V，50/60Hz 定格出力　DC5V，3A
カラー液晶 ***	2.2 型 QVGA 低温ポリシリコン TFT カラー液晶

*　1 GB を 10 億バイトで計算した場合の数値です。実際のフォーマットされた容量は、それぞれ表記の容量よりも少なくなります。また、あらかじめシステムファイルやデモ用ファイルで約 0.05GB を使用しています。

** これらの値は参考値であり、保証する値ではありません。

*** カラー液晶は、非常に高精度の技術で作られております。非点灯、常時点灯などの表示（画素）が存在することがありますが、故障ではありません。あらかじめご了承ください。

■ **サンプリング周波数とビットレートの組合せについて**

gigabeatで再生できるオーディオーデータは、サンプリング周波数とビットレートの組合せが以下のとおりとなります。これ以外の組合せのオーディオデータは、正常に再生できない場合があります。

● MP3（ステレオ）の場合

サンプリング周波数	22.05kHz、44.1kHz、48kHz
ビットレート	32kbps～320kbps

● MP3（モノラル）の場合

サンプリング周波数	22.05kHz、44.1kHz、48kHz
ビットレート	16kbps～64kbps

● WMA（ステレオ）の場合

サンプリング周波数	22.05kHz/44.1kHz
ビットレート	32kbps/48kbps～192kbps

● WMA（モノラル）の場合

サンプリング周波数	44.1kHz
ビットレート	32kbps

● WAV（ステレオ／モノラル）の場合

サンプリング周波数	22.05kHz、44.1kHz、48kHz
ビット数	16ビット

- 意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくしているために実際とは多少異なる場合があります。
- アイコンの表示位置などは変更になる場合があります。

内蔵電池の取り出しかた

gigabeatを廃棄（⇨13ページ）するとき、内蔵電池を取り出してください。
廃棄するとき以外は、gigabeatを絶対に分解しないでください。

⚠危険

内蔵電池にクギを刺したり、カナヅチでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えたりしないこと
電極がショートすると、発熱・破裂・発火する原因となります。
禁止

内蔵電池の電極（+端子と−端子）を針金などの金属で接続しないこと。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないこと
電極がショートすると、発熱・破裂・発火する原因となります。
禁止

内蔵電池を加熱したり、分解・改造したり、火や水の中にいれないこと
破裂・発火・発熱によって、火災・大けがの原因となります。
禁止

火のそばや炎天下などに置かないこと
火災・破裂・発熱の原因となります。
禁止

熱器具に近づけないこと
火災・破裂・発熱の原因となります。
禁止

内蔵電池のコネクターに絶縁テープを貼ること
電極がショートすると、破裂・発火のおそれがあります。
指示

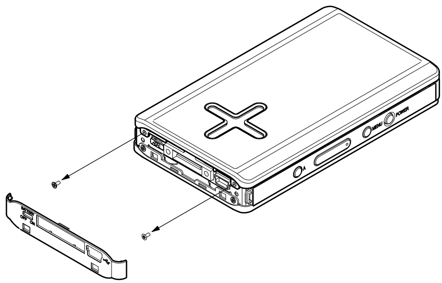
⚠警告

内蔵電池は、幼児の手の届く場所に置かないこと
けが・事故の原因となります。
禁止

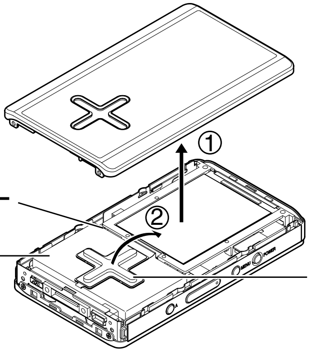
内蔵電池の液がもれて目にはいったときは、すぐにきれいな水で目を洗い、医師の診療を受けること
そのままにしておくと、目に障害が起きる原因となります。
指示

1 底面のBATTERYスイッチを「OFF」にする

2 底面のネジ2箇所を精密ドライバー（+）ではずす



3 表面のキャビネットをはずし①、プラスタッチを液晶側へ倒す②

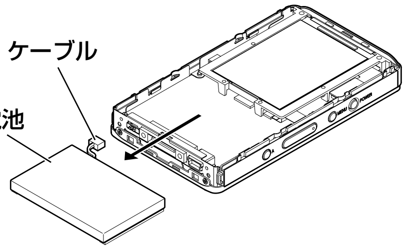


4 内蔵電池を取り出す

コネクターとは反対側を、コネクター部分に力が加わらないように持ち上げてください。

5 コネクターをはずす

内蔵電池とコネクターを接続しているケーブルを必ずまっすぐ矢印方向に引っ張って、はずしてください。



6 ケーブルを電池本体に貼り付け、ポリ袋などに入れる

取りはずした内蔵電池は、ケーブルのコネクター部をテープでおおうようにして電池本体に貼り付け、ポリ袋などに入れてください。

お願い

- 内蔵電池は完全に消耗したことを確認してから、取りはずしてください。
- BATTERYスイッチが「OFF」になっていることを確認してから、取りはずしてください。
- 一度取り出した内蔵電池は、基板のコネクターに接続しないでください。
- 取り出した内蔵電池はなるべく早めに充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

東芝 HDD オーディオプレーヤーで使われるソフトウェアのライセンス情報

東芝HDDオーディオプレーヤーに組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成され、個々のソフトウェアコンポーネントは、それぞれに東芝または第三者の著作権が存在します。

東芝HDDオーディオプレーヤーは、第三者が規定したエンドユーザーライセンスアグリーメントあるいは著作権通知（以下、「ＥＵＬＡ」といいます）に基づきフリーソフトウェアとして配布されるソフトウェアコンポーネントを使用しております。

「ＥＵＬＡ」の中には、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、当該コンポーネントのソースコードの入手を可能にするよう求めているものがあります。当該「ＥＵＬＡ」の対象となるソフトウェアコンポーネントに関しては、以下のホームページをご覧いただくようお願いいたします。

ホームページアドレス http://www.gigabeat.net/mobileav/audio/eula

また、東芝HDDオーディオプレーヤーのソフトウェアコンポーネントには、東芝自身が開発または作成したソフトウェアも含まれており、これらソフトウェアおよびそれに付帯したドキュメント類には、東芝の所有権が存在し、著作権法、国際条約条項および他の準拠法によって保護されています。東芝自身のソフトウェアコンポーネンツの取扱いについては、添付の「ソフトウェア使用許諾契約書」を参照ください。なお、「ＥＵＬＡ」の適用を受けない東芝自身が開発または作成したソフトウェアコンポーネンツは、ソースコード提供の対象とはなりませんのでご了承ください。

ご購入いただいた東芝 HDD オーディオプレーヤーは、製品として、弊社所定の保証をいたします。

ただし、「ＥＵＬＡ」に基づいて配布されるソフトウェアコンポーネントには、著作権者または弊社を含む第三者の保証がないことを前提に、お客様がご自身でご利用になられることが認められるものがあります。この場合、当該ソフトウェアコンポーネントは無償でお客様に使用許諾されますので、適用法令の範囲内で、当該ソフトウェアコンポーネントの保証は一切ありません。著作権やその他の第三者の権利等については、一切の保証がなく、"as is"（現状）の状態で、かつ、明示か黙示であるかを問わず一切の保証をつけないで、当該ソフトウェアコンポーネントが提供されます。ここでいう保証とは、市場性や特定目的適合性についての黙示の保証も含まれますが、それに限定されるものではありません。当該ソフトウェアコンポーネントの品質や性能に関するすべてのリスクはお客様が負うものとします。また、当該ソフトウェアコンポーネントに欠陥があるとわかった場合、それに伴う一切の派生費用や修理・訂正に要する費用は、東芝は一切の責任を負いません。適用法令の定め、又は書面による合意がある場合を除き、著作権者や上記許諾を受けて当該ソフトウェアコンポーネントの変更・再配布を為し得る者は、当該ソフトウェアコンポーネントを使用したこと、又は使用できないことに起因する一切の損害についてなんらの責任も負いません。著作権者や第三者が、そのような損害の発生する可能性について知らされていた場合でも同様です。なお、ここでいう損害には、通常損害、特別損害、偶発損害、間接損害が含まれます（データの消失、又はその正確さの喪失、お客様や第三者が被った損失、他のソフトウェアとのインタフェースの不適合化等も含まれますが、これに限定されるものではありません）。当該ソフトウェアコンポーネンツの使用条件や遵守いただかなければならない事項等の詳細は、各「ＥＵＬＡ」をお読みください。

東芝HDDオーディオプレーヤーに組み込まれた「ＥＵＬＡ」の対象となるソフトウェアコンポーネントは、以下のとおりです。これらソフトウェアコンポーネントをお客様自身でご利用いただく場合は、対応する「ＥＵＬＡ」をよく読んでから、ご利用くださるようお願いいたします。なお、各「ＥＵＬＡ」は東芝以外の第三者による規定であるため、原文（英文）を付属の CD-ROM 内に添付します。

対応ソフトウェアモジュール	参照箇所
Linux kernel, Busybox, Samba, linux-wlan, dhcpcd	東芝 HDD オーディオプレーヤーで使われるフリーソフトウェアコンポーネントに関するエンドユーザーライセンスアグリーメント原文（英文） (CD-ROM)¥GPL¥gpl.txt
glibc	東芝 HDD オーディオプレーヤーで使われるフリーソフトウェアコンポーネントに関するエンドユーザーライセンスアグリーメント原文（英文） (CD-ROM)¥GPL¥lgpl.txt

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書（別添）

● 保証書は、必ず「お買い上げ日 ・ 販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

部品について

● 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。

● 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

● 補修用性能部品について
- 補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後６年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは（持ち込み修理）

「故障かな？…と思ったときは」をご覧になって調べていただき、なお異常のあるときは、使用を中止し、必ずBATTERYスイッチを「OFF」にしてから、お買い上げの販売店に商品と保証書をご持参のうえ修理をご依頼ください。ご贈答品やご転居などでお買いあげの販売店に修理がご依頼できない場合には「東芝家電修理ご相談センター」（フリーダイヤル 0120-1048-41）にご相談ください。

フリーダイヤルは、携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません。

携帯電話・PHS からのご利用は

東日本地区（北海道、東北、関東、山梨県、静岡県、新潟県、沖縄県）044-543-0220

西日本地区（上記以外）06-6440-4411

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	HDD オーディオプレーヤー
形名	MEGF41 / MEGF21 / MEGF11
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	
お名前	
電話番号	
便利メモ	お買い上げ店名 ☎（　　）　－

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

MEMO

操作上のご質問、ご相談は以下へお願いします。

東芝モバイル AV サポートセンター
受付時間 月〜土（祝祭日、年末年始等を除く）
10:00 〜 20:00
TEL 0570-05-7000 （ナビダイヤル）
FAX 03-3258-0470

ホームページもご覧ください。
http://www.gigabeat.net/

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105−8001　東京都港区芝浦1−1−1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

GX1C0007UV10
PX1C0007UVAA